

KOMAZAWA UNIVERSITY
GRADUATE SCHOOL
GUIDEBOOK
2026

駒澤大学 大学院案内

仏教学研究科
人文科学研究科
経済学研究科
商学研究科

法学研究科
経営学研究科
医療健康科学研究科
グローバル・メディア研究科



しなやかな、意思。

駒澤大学

はじめに

この案内は、大学院を志す皆様へ駒澤大学大学院を紹介するための資料です。
出願の際、入学志願票に「希望する指導教員名」「希望する分野」を記入することになっている
専攻がありますので、この案内と「指導教員一覧」を参考に、決定してください。

Contents

はじめに			
学長挨拶／沿革	01	商学研究科	
駒澤大学大学院教育の方針	02	商学専攻	24
大学院施設・設備	03	法学研究科	
大学院組織図／学位	04	公法学専攻	26
課程の目的と課程修了の要件	05	私法学専攻	28
修了生メッセージ	06	経営学研究科	
修了後の主な進路	07	経営学専攻	30
仏教学研究科		医療健康科学研究科	
仏教学専攻	08	診療放射線学専攻	32
人文科学研究科		グローバル・メディア研究科	
国文学専攻	10	グローバル・メディア専攻	34
英米文学専攻	12	入学試験概要	36
地理学専攻	14	入学試験結果	38
歴史学専攻	16	入学手続金（学費等納入金）	39
社会学専攻	18	Q&A	40
心理学専攻	20		
経済学研究科			
経済学専攻	22		

■ 駒澤大学大学院教育について <3つのポリシー>

1. 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）
2. 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）
3. 修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

各専攻のポリシーについての詳細は本学 Web サイトをご確認ください。
[3つのポリシー]

<https://www.komazawa-u.ac.jp/about/disclosure/policy.html>





村松 哲文
駒澤大学 学長

安定と創造の駒澤大学

大学院は、専門分野の研究活動を行うことのできる能力を養成し、それぞれの研究テーマを深く追求してゆく場です。専門研究には、人類が歩んできた歴史について考察することや、未知の領域を探求し、新たな事実の発見を目指すことなど、さまざまな方向が存在しています。

学部で養ってきた学力を基礎にし、それを深化させるのが大学院における研究ですが、そのためには、幅広い知識と柔軟な思考方法を身につけることが大切です。そうであってこそ、より深い考察が可能となり、本当の意味での教養人となることができるといえるでしょう。

駒澤大学では仏教の教えと禅の精神を建学の精神とし、それを「行学一如」という言葉で表現しています。常にアクティブな姿勢で学問研究に取り組む「行」によって、学問研究は深みと実践性を増し、本物の「学」として、自身のものとなり、血となり肉となるのです。大学院の教育・研究もこの理念に基づいて、行われております。

本学の大学院には、仏教学、人文科学、経済学、商学、法学、経営学、医療健康科学、グローバル・メディアの研究科に加え、法曹養成研究科（法科大学院）が開設されており、それぞれの分野で、経験豊かな研究者によるきめ細やかな指導が行われています。

大学院生一人ひとりが研究に専念しやすい環境を提供するため、本校駒沢キャンパスから徒歩5分の位置にある深沢キャンパスに、専攻ごとの院生研究室を設け、資料室を設置しております。

これらの充実した環境の下における研究生活は、かならず、素晴らしい成果につながるものと確信しております。

Message from the President

沿革（駒澤大学・駒澤大学大学院）

1592年(元禄元年)	駒澤大学の前身である「学林」が江戸駿河台吉祥寺境内に設立される。	1913年(大正2年)	大学を現在の駒沢(旧東京府荏原郡駒澤村)の地に移転。
1657年(明暦3年)	吉祥寺駒込に移転。	1925年(大正14年)	大学令による大学として認可。「駒澤大学」と改称。
1875年(明治8年)	「曹洞宗専門学本校」を青松寺獅子窟学寮内に開校。	1949年(昭和24年)	学制改革により新制大学に移行。
1876年(明治9年)	「曹洞宗専門学本校」を駒込吉祥寺に移して「旃檀林」と合併。	1951年(昭和26年)	学校法人令による学校法人駒澤大学に組織変更。
1882年(明治15年)	麻布日ヶ窪に校舎を新築して移転。	1982年(昭和57年)	駒澤大学開校100周年を迎える。
1904年(明治37年)	10月15日に校名を「曹洞宗大学林専門学本校」とする。(10/15が開校記念日)	1992年(平成4年)	「学林」設立以来400年を迎える。
1905年(明治38年)	専門学校令による大学として認可。校名を「曹洞宗大学」と改称。	2013年(平成25年)	現在の駒沢の地に移転し100年を迎える。
		2022年(令和4年)	駒澤大学開校 140周年。

駒澤大学大学院教育の方針

Educational Doctrine and Policies

教育の理念

駒澤大学は、幅広い教養と専門分野の体系的な知識、それらを応用する技能、主体的かつ協調的なコミュニケーション能力、多様性を理解し他者と協働する力、情報分析力と問題解決力を身につける「丁寧な教育」「厚みのある教育」を行い、絶えざる自己形成と社会の発展に寄与する人材の育成を行うことを教育の理念とする。

駒澤大学大学院（前期2年の「修士課程」および後期3年の「博士後期課程」）では、上記の理念を主軸とし、学部教育において養われた基盤の上に、各学問分野において、広い視野と、精深な学識を授け、先導者として個人の様々な能力および高度な専門知識を社会に発信する意欲を持った人材の育成を行うことを目指す。

また、大学院生自身の有する専門分野の顕在的および潜在的な能力に関して、その高度な展開の支援を行う。併せて、学界、地域社会、企業社会、グローバル社会など各界・各領域・各所で、リーダーとしての役割を担う積極性、情報処理能力、コミュニケーション能力を修得させ、社会的活躍を担えるような指導も行っていく。

3つのポリシー [抜粋]

（詳細は本学Webサイトを参照してください <https://www.komazawa-u.ac.jp/>）

修士課程

1 修了認定・学位授与の方針

ディプロマ・ポリシー

駒澤大学大学院は、教育の理念に基づいて定められた能力を身につけ、所定の期間在学し、各研究科各専攻が定める所定の単位を修め、必要な研究指導を受けたうえ、修士論文を提出してその審査および最終試験に合格した学生に対して修了を認定し、学位を授与する。

各研究科各専攻は、「修士」の学位の質保証のため、カリキュラム・ポリシーを綿密に履行することを十分に意識してカリキュラムを構築し、学位の客観的な保証を行う。

2 教育課程編成・実施の方針

カリキュラム・ポリシー

駒澤大学大学院修士課程では、「修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）」に掲げた3つの能力を養成するために、各研究科各専攻の学問分野・領域の特性に応じた教育課程を提供する。それは、日々進展する、各専攻分野・学問領域の学術研究の最新の成果を踏まえて更新され続けなければならないという意識の基に、常に自己点検・評価を行い、不断の改善に努める。具体的には、課程を通じた学習成果として提出される、学位論文・課題研究の審査基準を明確にし、そこから得られた評価結果を基に、全学的にコースワーク・リサーチワークの改善を図る。

さらに、情報化社会の無限に溢れる情報から論文盗用等が行われないよう、カリキュラムの全ての要素の中で研究倫理に関する意識の醸成を図る。

3 入学者受け入れの方針

アドミッション・ポリシー

駒澤大学大学院修士課程は、専門分野に関する学士課程レベルの基礎的知識や、実務経験などを踏まえ、専門分野に対する強い興味関心を持った学生・社会人のうち、駒澤大学大学院に入学した後も主体的に専門知識を深め、研究活動を行う明確な目的意識と熱意を持った入学者を求めます。また、入学希望者に対しては、各学問分野において、広い視野と、精深な学識を授け、先導者として個人の様々な能力および高度な専門知識を社会に発信する意欲を持った人材の育成を行う。

こうした理解を持った受験生を適正かつ公正に選抜するため、各研究科各専攻の特性に応じた、多面的・総合的な視点による多様な入学者選抜を行う。

博士後期課程

1 修了認定・学位授与の方針

ディプロマ・ポリシー

駒澤大学大学院は、教育の理念に基づいて定められた能力を身につけ、所定の期間在学し、各研究科各専攻が定める所定の単位を修め、必要な研究指導を受けたうえ、博士論文を提出してその審査および最終試験に合格した学生に対して修了を認定し、学位を授与する。

なお、博士論文の提出要件については各研究科各専攻で定めるものとする。

2 教育課程編成・実施の方針

カリキュラム・ポリシー

駒澤大学大学院博士後期課程では、「修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）」に掲げた3つの能力を養成するために、各研究科各専攻の学問分野・領域の特性に応じた教育課程を提供する。それは、日々進展する、各専攻分野・学問領域の学術研究の最新の成果を踏まえて更新され続けなければならないという意識の元、常に自己点検・評価を行い、不断の改善に努める。特に、博士後期課程における教育課程編成と実施は、授与する学位との関係において実質的な関連を有するものであり、かつその専門性は専門研究者としての必要不可欠な領域と対象を反映したものである。

また、課程を通じた研究の成果として提出される、博士論文の審査基準を明確にし、博士論文の評価結果を基に、学位を授与された者がさらなる研究の向上・進展を図ることができるように指導を行う。同時に、本学大学院のリサーチワークのあり方や社会的責任について改善を図る。

さらに、情報化社会の無限に溢れる情報から論文盗用等が行われないよう、カリキュラムの全ての要素の中で研究倫理に関する意識の醸成を図る。

3 入学者受け入れの方針

アドミッション・ポリシー

駒澤大学大学院博士後期課程は、研究領域に関する専門的知識や研究技術を身につけた学生のうち、駒澤大学大学院に入学した後も主体的に専門知識を深め、研究活動を行う明確な目的意識と熱意を持った入学者を求めます。また、入学希望者に対しては、各学問分野において、広い視野と、精深な学識を授け、先導者として個人の様々な能力および高度な専門知識を社会に発信する意欲を持った人材の育成を行うとする、駒澤大学大学院の教育の理念を理解した上で出願することが望まれる。

こうした理解を持った受験生を適正かつ公正に選抜するため、各研究科各専攻の特性に応じた、多面的・総合的な視点による多様な入学者選抜を行う。

大学院施設・設備

Facilities

深沢キャンパス



院生研究室や大学院講義室等の施設が設置されています。院生研究室は専攻ごとに設けており、研究活動を支援するため、各学生に机・椅子・ロッカー等を貸与しています。また、LAN環境が整備されており、個人所有のパソコン使用が可能になっています。

医療健康科学研究科および、グローバル・メディア研究科の院生研究室は駒沢キャンパス内にあります。

駒沢キャンパス



禅文化歴史博物館



3号館



キャリアセンター



図書館

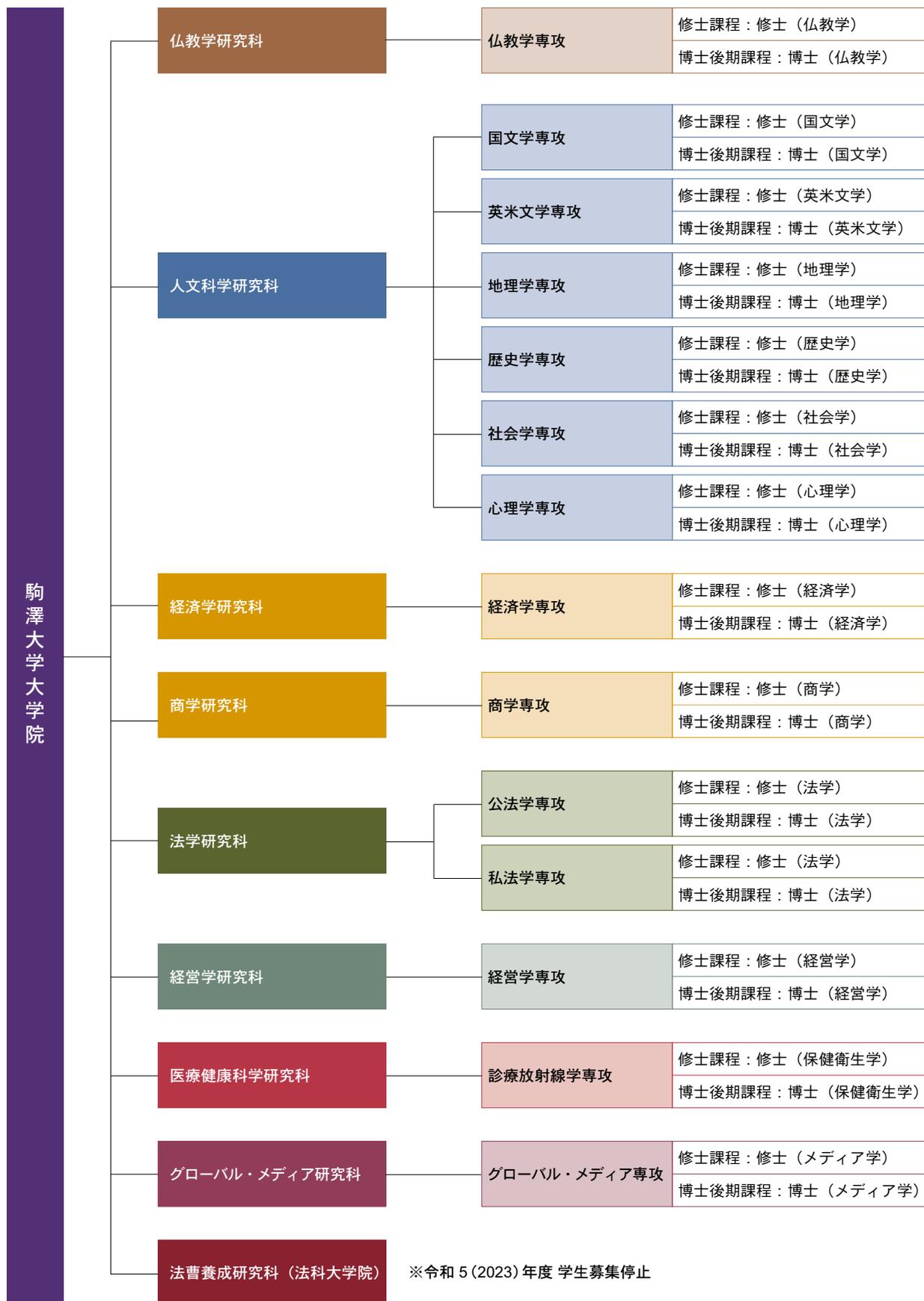
約125万冊の蔵書、約1万種類の雑誌、多くの貴重図書等を取り扱っております。近年ではインターネットの急速な普及や電子化に対応するためデータベース、電子ジャーナル、電子ブック等の充実を図り本学の研究教育の支援に力を入れています。



坐禅堂

駒澤大学大学院組織図

Organization of Komazawa University Graduate School

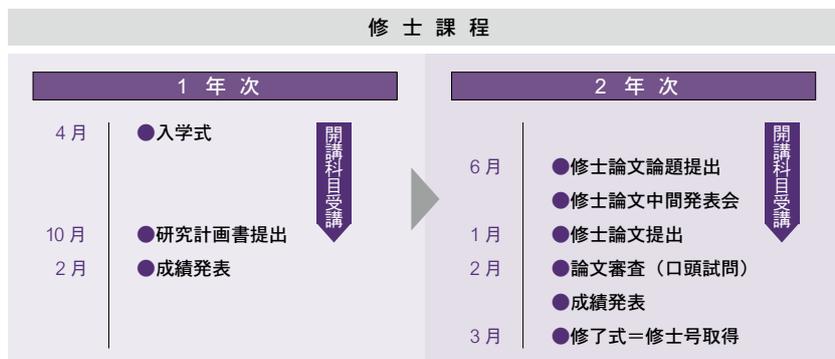


修士課程

Master's Program

目的

修士課程においては、広い視野に立って精深な学識を授け、専門分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度な能力を養うものとする。



◎課程修了の要件

修士課程に2年以上在学し、所定の専攻科目について30単位以上（臨床心理学コースは49単位以上）修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文を提出してその審査及び最終試験に合格しなければならない。

●特定の課題についての研究成果（課題研究）

経済学研究科キャリアアップコースに所属する者及び商学研究科で課題研究を選択した者は、修士課程に2年以上在学し、所定の専攻科目について36単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文を提出してその審査及び最終試験に合格することを課程修了の要件とする。

博士後期課程

Doctoral Program

目的

博士後期課程においては、専門分野について、研究者として自立して活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うものとする。



※提出期限は専攻により異なります。

◎課程修了の要件

博士後期課程に3年以上在学し、所定の専攻科目について12単位以上（医療健康科学研究科は16単位以上、グローバル・メディア専攻は18単位以上）修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文を提出してその審査及び最終試験に合格しなければならない。

修了生からのメッセージ

Message from Alumni

書のすばらしさを多くの人に伝えたい

菅野 優子

人文科学研究科 仏教学専攻 修士課程 2019年3月修了
同 博士後期課程 2022年3月 単位取得退学
書家（茅ヶ崎芙蓉庵／屋号：萩戸会）

製薬会社で研究員として働いていましたが、仏教を学びたいという思いから、駒澤大学3年に編入学。仏教学の基本を学び、大学院へ進学しました。研究テーマは、道元禅師の思想的研究、『弁道話』の成立について。大学院は学びに必要な仏教学関係の書籍が豊富にそろい、研究設備も整っている恵まれた環境です。大学院では“書道研究会”を発足。さまざまな人達と交流することができ、貴重な経験となりました。現在は、篆刻を中心として書道を教えています。論文で引用する漢詩の典籍は、漢字の書法のテキストとして使われていることが多いため、生徒にもその内容を踏まえて指導しています。漢詩の知識や大学院で過ごした日々は、書家として生きる今の私の大きな支えとなっています。



探求心を忘れず、向上する力を得られました

ベンクチ・アンジェラ

人文科学研究科 社会学専攻 修士課程 2019年3月修了
Cognizant（コグニザント）勤務

現在は、情報や通信システム関連の企業でソーシャルメディア・データ・アナリストをしています。ハンガリーで日本語と日本の文化を学ぶなかで、沖縄の地域社会に興味をもち、社会学全般を専門的に研究できる駒澤大学大学院を選びました。フィールドワークでは沖縄を何度か訪れ、高齢者にヒアリング。実体験を通じ、教科書だけでは決して得ることができない多くのことを学ぶことができました。これらの経験は、職場でコミュニケーションをとる際に大いに役立っています。また、情報を読み解くスキルを身につけたことで、データの正誤性を適切に判断することができるようになり、役立っています。大学院での日々は私を大きく成長させてくれたと思います。

研究活動で得た知識やスキルを活かしたい

本多 賢

グローバル・メディア研究科 グローバル・メディア専攻 博士後期課程2020年3月修了

博士後期課程修了後は、ソフトウェアエンジニアとして、IoTの先端技術を用いた「スマートシティ」を実現するための技術を開発していました。学部は文系でしたが、情報系の授業を履修したことでプログラミングに興味を持ち、大学院へ進学しました。グローバル・メディア研究科は、情報論分野を専門として学びつつ、研究テーマのドメインに関する学びも選択できるため、社会で必要なスキルを幅広く身につけることができる点が魅力です。僕の研究スタイルは、本題に向け、段階的に掘り下げていくタイプのものだったので、現場でのプロジェクト遂行に活かしていることを日々実感しています。



修了後の主な進路

－近年の就職先実績－

Graduates' Future Path

仏教学研究科

■ 仏教学専攻(人文学科研究科 仏教学専攻 含む)

【修士課程】

地方僧堂安居(智源寺)/永平寺/南足柄 最乗寺安居/禅研究所研修員/可睡齋(専門僧堂)/福厳寺/タイ国タンマガーイ寺院 東京本院/駒澤学園/本願寺文化興隆財団/開山堂出版/長谷寺/帝釈寺/臨済宗円覚僧堂/小田急ビルサービス

【博士後期課程】

曹洞宗総合研究センター 研究員/日本福祉教育専門学校/駒澤大学/京都大学 学振研究員PD ポストク/長泉寺

人文学科研究科

■ 国文学専攻

【修士課程】

セラク/ラックコーポレーション/加藤文明社/汲古書院

■ 英米文学専攻

【修士課程】

土浦日本大学高等学校/武蔵野学院武蔵野中学高等学校/アレセア湘南高等学校/茨城県教育委員会/千葉県教育委員会/横浜市教育委員会/リゾートトラスト/LINE/新興貿易/公益財団法人横浜YMCA

■ 地理学専攻

【修士課程】

サンコーコンサルタント/雪谷高等学校/神奈川県教育委員会/北海道教育委員会/座間市立東中学校/富山県教育委員会/スワンダンス教室/パスコ/江戸川学園取手中学高等学校/国際航業/タウンニュース社/福島県庁

■ 歴史学専攻

【修士課程】

埼玉県立文書館/三浦市教育委員会/名古屋大学 人文学研究科/立志舎/成田市役所/埼玉県立文書館/福島県庁/駒澤大学/国税庁/北海道教育委員会/小田急商事/埼玉県埋蔵文化財調査事業団/日高市役所/伊勢原市役所/世田谷区社会福祉事業団/茅ヶ崎市立文化資料館/JA東日本くみあい飼料/大学受験ナビオ溝の口

【博士後期課程】

国立公文書館/相模博物館/調布市武者小路実篤記念館

■ 社会学専攻

【修士課程】

サンク情報システム/OCS/コスモネット/ライクスタッフィング 東京本社/日本リサーチセンター/コジマ/恒運国際海商/神奈川工科大学/耕陽会 グリーンアップル 歯科医院/ニチイ学館/旭商工社/新和テクノロジー/マーキュリー/ZMP

■ 心理学専攻

【修士課程】

江戸川区教育研究所/からしだね うめだ・あけぼの学園/東京都社会福祉事業団 東京都石神井学園/大和会 大内病院/川崎市総合教育センター/心司会 介護老人保健施設しょうわ/誠和淡青会 品川心療内科/駒澤大学 コミュニティ・ケアセンター/神奈川県庁/平塚児童相談所/児童相談所/駒澤大学/東京都立秋山実務学校/大田区役所

経済学研究科

■ 経済学専攻

【修士課程】

千葉大学大学院人文社会学研究科 国際公共比較専攻/辻・本郷税理士/白鷺女子学院 白鷺女子高等学校/中野区役所/T&A三宅会計事務所/塩浜工業/東京国税局

商学研究科

■ 商学専攻

【修士課程】

日本通運/税理士事務所/アクセル/織研新聞社/三菱電機ロジスティクス/世田谷目黒農業協同組合/豊岡会計事務所/ロッテ/東京富士大学/吉田税理士事務所/新タック化成/森六ホールディングス/中川特殊鋼/アクセンチュア/物語コーポレーション/富士通/旭商工社/NAAリテイリング/起業/システナ/南京大唐

【博士後期課程】

ベトナム国立農学大学

法学研究科

■ 公法学専攻 ■ 私法学専攻

【修士課程】

KSK/ユー花園

経営学研究科

■ 経営学専攻

【修士課程】

康楽/ものづくり産業労働組合/会計事務所/日本電産サンキョー/兵藤税理士事務所/マーキュリー/TOKYO BASE/コム・デ・ギャルソン/新陽トレーディング/日本IBM/ダイワボウ情報システム/サミット/村田製作所(中国)/ヤマト運輸

医療健康科学研究科

■ 診療放射線学専攻

【修士課程】

筑波大学大学院 人間総合科学研究科 博士後期課程/東京都立広尾病院/国立国際医療研究センター病院/公立学校共済組合 関東中央病院/東京大学 東京大学医学部附属病院/東京都立病院/国立病院機構 東京医療センター/東京医科歯科大学 医学部附属病院/日立製作所/熊谷総合病院/昭和大学横浜市北部病院/国立国際医療研究センター/愛友会 上尾中央総合病院/昭和大学 昭和大学藤が丘病院/国立病院機構 東京医療センター/国立がん研究センター 中央病院/国立病院機構 名古屋医療センター/神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター/東京都立多摩総合医療センター/都立駒込病院/聖マリアンナ医科大学 聖マリアンナ医科大学病院

【博士後期課程】

東京大学 東京大学医学部附属病院/国立国際医療研究センター病院/昭和大学 昭和大学江東豊洲病院/昭和大学 昭和大学藤が丘病院/順天堂大学医学部附属順天堂医院

グローバル・メディア研究科

■ グローバル・メディア専攻

【修士課程】

テクバン/グローバルパートナー/日本アイ・ビー・エム/サマンサタバサジャパンリミテッド/netwisdom/Mulan国際交流機構/パソナ中国/UIT/エビソル/サクラインターナショナル/マーキュリー/任天堂/エビソル/外国企業

【博士後期課程】

NTTドコモ/ビットキー

Message



「学び続ける教師」として成長したい

中学校教諭/人文学科研究科 英米文学専攻 修士課程修了

“英語教員として広く深い教養知識を身につけたい”との思いから大学院へ進学。実際に教壇に立つことを見据えて、英語の理論だけでなく、英語音声学やアメリカ文学など、さまざまなことにチャレンジしました。専門書を英語で読む機会も多かったため、語彙や文法力だけでなく、まとめる・伝えるコミュニケーション能力も飛躍的に向上。難しいことを学び続ける粘り強さを手に入れました。これらの経験を一人でも多くの生徒に伝えることが目標です。

仏教学研究科

仏教学専攻

Buddhist Studies Major

「仏教学専攻」とあるように、本研究科は、本学仏教学部の禅学科と仏教学科の2学科を母体としています。したがって専攻される分野は、両学科に関連する曹洞宗の宗学、禅学一般、禅宗史から、仏教の伝播した広範な地域の宗教・哲学・文化の研究、例えばインド、チベット、中国、朝鮮、日本などの仏教・仏教史研究、宗教諸派の研究、言語的にはパーリ語、サンスクリット語、チベット語、中国語などによる原典研究にまで及びます。学問的に伝道教化の研究を志す学生、宗教学や宗教民俗学、宗教人類学の分野を研究する学生もいます。

本研究科にはこのような多彩な研究の遂行を指導することが可能な教員スタッフが多数います。禅学、仏教学、そして宗教学に関わる広い分野が、本研究科の守備範囲と言えます。本研究科の最近の傾向としては、前身となる人文科学研究科仏教学専攻の博士後期課程で「課程博士号」を取得して修了する学生が増加したことが挙げられます。

本研究科では、学部に「社会人入試」で入学した人生経験豊かな学生が卒業後、さらに大学院修士課程に進んで学ぶケースも多く見られ、若い学生を交えての刺激的で活気ある研究環境が醸成されています。また駒澤大学以外の大学の卒業生が本学に進学してくる例もあり、外に向けての自由な学術交流の気運も活発なものがありません。さらに仏教研究は現在世界的に行われていますが、韓国や中国・台湾などの隣国、東南アジアの仏教に縁の深い諸国からの留学生はもちろんのこと、欧米などから国費援助を得て入学する学生も少なからずおり、その中から課程博士号を取得する学生も出ています。



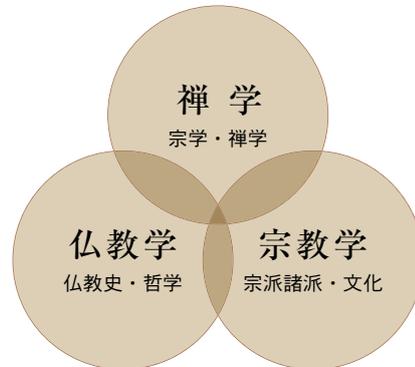
仏教学研究科 仏教学専攻

駒澤大学

<https://www.komazawa-u.ac.jp/>

ホーム > 学部・大学院 > 大学院紹介 >

仏教学研究科 > 仏教学研究科 仏教学専攻



語学・原典

- パーリ語／サンスクリット語／チベット語／中国語

学びの特徴

- 単位互換制度による他大学院生との交流
- 留学生との交流
- 学会発表等を通じた交流

入学者受け入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

修士課程

仏教学専攻修士課程は、仏教学という広範な研究領域に関する基礎的な知識や研究方法を兼ね備えた学生のうち、駒澤大学大学院に入学した後により高度な専門知識や研究方法の習得、さらには思考力の強化を目指し、自発的に研究活動を行う目的意識を有した入学者を求めます。また、入学希望者に対しては、仏教学並びにその隣接分野において、広い視野と学識を授け、当該の研究分野で様々な能力および高度な専門知識を社会に発信する姿勢を有する人材の育成を行うとする、仏教学専攻の教育の理念を理解した上で出願することが望まれる。また、伝道教化の学問的研究を志す学生も受け入れたい。

こうした受験生を適正かつ公正に選抜するため、多面的・総合的な判定による入学者選抜を行う。

博士後期課程

仏教学専攻博士後期課程は、仏教学という広範な研究領域に関する高度な専門知識や研究技術を兼ね備えた学生のうち、駒澤大学大学院博士後期課程に進学した後もより高度な専門知識や研究技術の向上、さらには思考力の深化を目指し、自律的に研究活動を行う明確な目的意識と意欲的に研究に取り組む姿勢を有した入学者を求めます。また、入学希望者に対しては、仏教学並びにその隣接分野において、広い視野と精深な学識を授け、当該の研究分野で先導者として個人の様々な能力および高度な専門知識を積極的に社会に発信する姿勢を有する人材の育成を行うとする、仏教学専攻の教育の理念を理解した上で出願することが望まれる。また、伝道教化の更なる学問的研究を志す学生を受け入れることも視野に入れている。

こうした受験生を適正かつ公正に選抜するため、多面的・総合的な視点による多様な入学者選抜を行う。

近年の修士論文題目 (抜粋)

- 初期瑜伽行派からアサンガへの仏身論の展開
- 梵本『五蘊論安慧釈』における「諸門分別」とその背景について
- 馬祖禅の形成とその後の展開
- 鈴木大拙『Zen and Japanese Culture』の研究
- 曹洞宗における食事作法の変遷

単位互換協定校

仏教系五大学：大正大学／立正大学／東洋大学／武蔵野大学
宗教学分野：大正大学／創価大学／東洋英和女学院大学／
聖心女子大学／國學院大学／立教大学

取得可能な資格・免許

中学校・高等学校教諭専修免許

中学校・高等学校教諭1種免許状をすでに取得している者または所要資格を有する者が、修士課程において所定の単位を修得し、免許状の授与申請を行うことにより、中学校・高等学校教諭専修免許状を取得することができます。

中学校教諭専修免許状	高等学校教諭専修免許状
宗教	宗教

教員一覧

※各教員の担当課程・次年度指導学生の募集有無は、指導教員一覧をご確認ください。



指導教員一覧

駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/catalog.html>
 ホーム>入試情報>資料請求・過去問題>
 デジタルバンフレット KomaShelf
 ※「大学院」フォルダをご参照ください。

- … 専門分野
- … 研究内容
- … 研究キーワード

■ 石井 清純 教授

- 仏教学／禅学
- 道元禅師の思想を中心とした日本の禅思想の歴史と展開および欧米への伝播
- #禅 #道元 #正法眼蔵

■ 岩永 正晴 教授

- 曹洞宗学
- 『正法眼蔵』注釈書類
- #江戸時代の曹洞宗

■ 小川 隆 教授

- 中国禅宗史
- 禅宗語録の読解
- #語録 #問答 #公案

■ 奥野 光賢 教授

- 中国仏教／三論学

■ 加納 和雄 准教授

- インド・チベット仏教
- 文化交流史／如来蔵思想
- #涅槃経 #宝性論

■ 舘 隆志 准教授

- 曹洞宗学／日本禅宗史

■ 角田 泰隆 教授

- 曹洞宗学
- 道元禅師の思想研究

■ 程 正 教授

- 初期中国禅宗史／敦煌禅宗文献
- 敦煌写本

■ 徳野 崇行 教授

- 宗教学
- 死者供養
- #精進料理の歴史

■ 晴山 俊英 教授

- 曹洞宗学
- 清規／戒律
- #十六条戒 #永平清規

■ 藤井 淳 教授

- 日本仏教（古代）
- 三教交渉
- #空海

■ 松田 陽志 教授

- 曹洞宗学
- 偏正五位説／江戸時代の嗣法論
- #江戸時代の曹洞宗

■ 村松 哲文 教授

- 仏教美術史／禅美術
- #仏像 #禅美術 #黄檗 #様式論

■ 矢野 秀武 教授

- 宗教学／宗教人類学／上座部仏教研究
- 現代宗教

■ 山口 弘江 教授

- 中国仏教／天台学
- 維摩経
- #禅と止観

■ 吉村 誠 教授

- 中国仏教／唯識学
- 続高僧伝／成唯識論
- #玄奘 #唯識 #思想史

■ 四津谷 孝道 教授

- チベット仏教
- 中観思想

■ 頼住 光子 教授

- 日本仏教（中世）
- 『正法眼蔵』の思想
- #道元 #日本倫理思想史



Message



仏教学専攻
 修士課程2022年3月修了
上島 ひなた

指導教員：
 村松 哲文 教授

ひとりの「研究者」として自覚が持てる環境

大学在学中に仏教美術の面白さに目覚め、研究対象である「醍醐寺藏焰摩天独尊作品」についてさらに見分を広げるべく修士課程に進みました。大学院は大学のゼミ以上に先生方との距離が近くなる場所です。直接ディスカッションできる機会も増え、研究者同士として向き合えているという喜びがあります。新型コロナウイルスの影響で、フィールドワークなどがままならない状況もありましたが、情熱を失わず探究を続けることができました。

人文科学研究科

国文学専攻

Japanese Literature Major



人文科学研究科 国文学専攻

駒澤大学

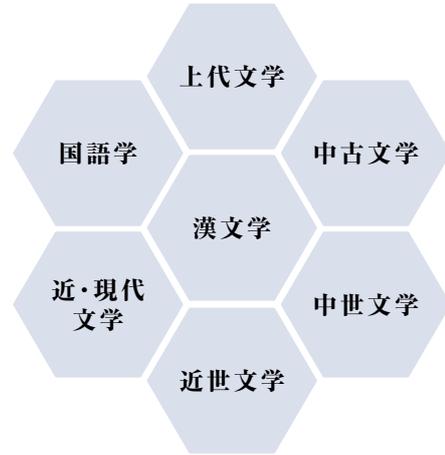
https://www.komazawa-u.ac.jp/

ホーム>学部・大学院>大学院紹介>

人文科学研究科>人文科学研究科 国文学専攻

修士課程（定員5名）は、国語学、古代前期（上代）文学、古代後期（中古）文学、中世文学、近世文学、近現代文学、漢文学のそれぞれの分野に演習科目と講義科目を配置し、原則としてどの分野の専攻希望者にも対応できる体制を整備しています。講義科目で「広く」学習し、演習科目で「深く」研鑽を積んで修士論文の完成を目指す、というのが国文学専攻修士課程の基本スタイルです。博士後期課程では、それぞれの指導教員の研究指導のもとで高度の研究能力の修得に努めます。

国文学専攻に在学する大学院生は、全員が「駒澤大学大学院国文学会」の会員となり、研究成果の発表の場として年刊研究誌『論輯』を自主的に（大学が財政援助をしています）編集発行し、「大学院秋季研究発表大会」を毎年1回開催して切磋琢磨しています。さらに国文学科主催の「国文学大会」には、大学院国文学会も協力団体として運営に加わるとともに、研究発表を行います。このほかにも『論輯』の合評会や内部討論会、自主的な研究合宿等、「厳しさ」と「温かさ」とが両立する院生相互の関係の構築と発展を目指す工夫がなされ、また外部の学会や研究会に積極的に参加する気風が定着しています。修了者は大学・短期大学の専任教員をはじめとして、各地、各方面で活躍しています。



研究の進め方

- 講義科目 | 2年間で選択科目22単位以上
 - 演習科目 | 1・2年次指導教員の演習を4単位、計8単位
- 講義+演習の合計30単位以上

学びの特徴

- 研究発表大会 ・国文学大会 ・論輯の発行 etc.

入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

修士課程

国文学専攻修士課程は、専門分野に関する学士課程レベルの基礎知識を修得し、大学院入学後も主体的に研究に取り組む明確な目的意識と熱意を持った入学者を求める。国語学・国文学・漢文学の各分野において、幅広い教養と深い学識を身に付け、研究・教育を始めとした各分野で先導者として個々の能力および高度な専門知識を社会に発信する意欲を持った人材を求める。

こうしたことに対する理解を持った受験生を適正かつ公正に選抜するため、国文学専攻の特性に応じた入学者選抜を行う。

博士後期課程

国文学専攻博士課程は、研究領域に関する専門的知識や研究技術を身に付けた学生のうち、博士課程に入学した後も主体的に専門知識を深め、研究活動を行う明確な目的意識と熱意を持った入学者を求める。国語学・国文学・漢文学の各分野において、幅広い教養と深い学識を身に付け、研究・教育を始めとした各分野で先導者として個々の能力および高度な専門知識を社会に発信する意欲を持った人材を求める。

こうしたことに対する理解を持った受験生を適正かつ公正に選抜するため、国文学専攻の特性に応じた入学者選抜を行う。

近年の修士論文題目（抜粋）

- 日本語における格表示の史的 research
- 延慶本『平家物語』の考察 — 平重衡関連の章段を中心に —
- 平家物語の合戦譚
- 樋口一葉『にぎりえ』研究
- 九〇年代の筒井康隆 — 文学理論の新展開を視座として —
- 老荘思想隆盛下における皆川淇園の思想

単位互換協定校

鶴見大学／日本大学

取得可能な資格・免許

中学校・高等学校教諭専修免許

中学校・高等学校教諭1種免許状をすでに取得している者または所要資格を有する者が、修士課程において所定の単位を修得し、免許状の授与申請を行うことにより、中学校・高等学校教諭専修免許状を取得することができます。

中学校教諭専修免許状	高等学校教諭専修免許状
国語	国語

教員一覧

※各教員の担当課程・次年度指導学生の募集有無は、指導教員一覧をご確認ください。



指導教員一覧

駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/catalog.html>
 ホーム>入試情報>資料請求・過去問題>
 デジタルパンフレット KomaShelf
 ※「大学院」フォルダをご参照ください。

- ... 専門分野
- ... 研究内容
- ... 研究キーワード

■ 岡田 豊 教授

日本近現代文学

■ 加藤 邦彦 教授

日本近現代文学
 日本近現代詩

■ 倉田 容子 教授

日本近現代文学
 フェミニズム批評

■ 近衛 典子 教授

日本近世文学
 上田秋成およびその周辺の文藝の総合的な研究
 #秋成の小説 #和歌・和文 #俳諧 #大坂騒壇

■ 櫻井 陽子 教授

中世文学
 軍記物語
 #平家物語

■ 田中 徳定 教授

中世文学
 仏教信仰
 #孝思想

■ 土井 光祐 教授

国語学
 国語史

■ 仲谷 健太郎 准教授

古代前期文学
 万葉集

■ 松井 健児 教授

中古文学
 源氏物語

■ 三樹 陽介 准教授

日本語学 / 方言学 / 音声学 / 記述文法
 八丈語 / 消滅危機言語 / 首都圏方言 / 東京方言

■ 山口 智弘 准教授

漢文学
 日本漢文学
 #中国古典注釈学史

Message



国文学専攻
 修士課程2024年3月修了
土屋 さえ
 指導教員：
 山口 智弘 准教授

全てが自分の力になる、広く、深い学び

研究対象としている近世の儒学者、皆川淇園について、学部ではその思想を解しきれず、より深く追究したいと考えて大学院への進学を決めました。専任の先生方が講義を担当して下さい、あらゆる時代・分野の学問を広く受講し、先生と直接対話できる贅沢な時間を持つことができました。それぞれの講義で得た知見で異なる視点から研究対象を捉え直すことで、研究をより深化することが出来たと感じています。何より思索の面白さを知ることができたのは一生ものの財産です。



Message



国文学専攻
 修士課程2021年3月修了
吉田 幸起
 指導教員：
 倉田 容子 教授

「文学」の面白さを、より理論的に、より深く

アカデミックな場で自分の専門性を醸成したいと思い大学院に進みました。研究テーマは「筒井康隆」。学部生の時は自分の視座が定まっておらず研究対象に翻弄されがちでしたが、修士課程では丁寧に読み込み、理論的に自分の言葉でアウトプットすることに努めました。先生方のご指導により文学の面白みを一層感じ、文学理論の理解を深めるために英語や仏語の原書にも挑みたいと思います。好奇心を刺激されより深く学べる環境です。

人文科学研究科

英米文学専攻

English and American Literature Major



人文科学研究科 英米文学専攻

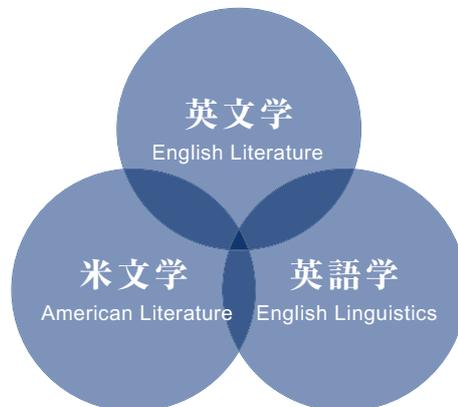
駒澤大学

<https://www.komazawa-u.ac.jp/>

ホーム>学部・大学院>大学院紹介>

人文科学研究科>人文科学研究科 英米文学専攻

修士課程では、イギリス文学、アメリカ文学、英語学の三分野の教授陣による研究教育と、大学院生が専門とする研究主題にそった指導を徹底的に行っています。演習による個人指導 (tutorial) は、院生が修士論文の研究テーマに選んだ英米文学や英語学の主題に基づく論文作成の指導を、院生の立場に立って、懇切丁寧に行い、講義ではイギリス文学、アメリカ文学、英語学の三分野の開講科目を充実させ、教育者や研究者になるための基礎教育を行っています。博士後期課程では、個人指導をさらに徹底させて、英語・英米文学を職業とする教育研究者として自立できるように、指導教員が丁寧な研究指導を行うとともに、教育研究者になるための準備がなされています。



指導教員による徹底した個人指導

院生論集に毎年論文を発表する道が開かれている

- 院生は書く意思があれば、修士博士合わせて5本まで論文を発表できます。
- 年数回の口頭による研究発表の機会が与えられます。

他大学単位互換制度

- 鶴見大学、獨協大学、関東学院大学との間に単位互換制度があります。

入学者受け入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

修士課程

英米文学専攻修士課程は、英米文学、英語学、英語教育といった研究分野についての深い学識と幅広い教養を持ち、異文化理解の促進に意欲のあるグローバル人材の育成を教育理念としている。このような目的に基づき、熱意をもって専門分野の研究に打ち込む意欲のある人材を求めている。本学からの進学者はもちろんのこと、他大学の出身者や社会人にも広く門戸をひらいている。以上の方針に基づき、通常9月と2月に年に2度の入学試験を行っている。

博士後期課程

英米文学専攻博士後期課程は、英米文学、英語学、英語教育における高度で専門的な知識と教養を持ち、異文化理解の促進に努め、国際社会に貢献しうる人材を育成することを目的とする。この人材養成の目的に基づいて、自立した教育研究者として独創的な研究を成し遂げられる能力、特性、意欲をもつ人材を求めている。本学からの進学者はもちろんのこと、他大学の出身者や社会人にも広く門戸をひらいている。以上の方針に基づき、通常2月に、入学試験を行っている。

近年の修士論文題目 (抜粋)

- A Study of "The Remarkable Rocket" by Oscar Wilde: with reference to "Nocturne in Black and Gold, the Falling Rocket" by James McNeil Whistler
- A Study of John Keats' Negative Capability
- Conflicting Views of Women in Hawthorne: A Study of the Relation between Hawthorne, Women and the Marketplace
- A Study of Ernest Hemingway's The Old Man and the Sea: Placing it in the Tradition of American Literature
- On That-Clause Complements: From a Construction Grammar Perspective
- An Effective Way to Understand Conditionals and Subjunctives for Junior High School and High School

単位互換協定校

鶴見大学／獨協大学／関東学院大学

取得可能な資格・免許

中学校・高等学校教諭専修免許

中学校・高等学校教諭1種免許状をすでに取得している者または所要資格を有する者が、修士課程において所定の単位を修得し、免許状の授与申請を行うことにより、中学校・高等学校教諭専修免許状を取得することができます。

中学校教諭専修免許状	高等学校教諭専修免許状
英語	英語

教員一覧

※各教員の担当課程・次年度指導学生の募集有無は、指導教員一覧をご確認ください。



指導教員一覧

駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/catalog.html>
 ホーム>入試情報>資料請求・過去問題>
 デジタルバンフレット KomaShelf
 ※「大学院」フォルダをご参照ください。

- … 専門分野
- … 研究内容
- … 研究キーワード

■ 上石 実加子 教授

- イギリス文学
- イギリス近代詩
- #児童文学

■ 逢見 明久 教授

- イギリス演劇
- シェイクスピア劇
- #翻案 #上演

■ 大淵 利春 准教授

- イギリス文学
- オスカー・ワイルドの文学／動物と文学
- #オスカー・ワイルド #動物文学

■ 川崎 明子 教授

- イギリス文学
- 19世紀以降のイギリス小説における病いや死、生物と非生物の区別、人形などについての研究
- #病 #死 #人形 #生物 #非生物

■ 川崎 浩太郎 教授

- アメリカ文学
- アメリカ詩／アメリカ小説
- #Walt Whitman #Emily Dickinson

■ 北原 賢一 教授

- 英語学
- 統語論／意味論／語用論
- #現代英語の文法・語法 #コーパス #構文文法 #認知言語学

■ 木村 博子 准教授

- 英語学・言語学
- 日英語の省略構文研究
- #統語論・省略現象

■ 佐藤 真二 教授

- 英語学（音声学）

■ モート, セーラ 教授

- 日英美術文化比較研究

■ 本村 浩二 教授

- アメリカ文学
- 20世紀アメリカ小説
- #人種 #ジェンダー #アメリカ南部史



Message

オンラインだからこそできる学びで成長を実感

英米文学専攻
 修士課程2022年3月修了

星野 佑介

指導教員：
 モート, セーラ 教授

卒業論文で扱った作家、ジョージ・オーウェルについてもっと理解を深めたい、大学院で長文読解やライティングの授業を履修し、英語のスキルを向上させたいと進学を決意。1年次は新型コロナウイルスの影響で担当教授や同期先輩のやりとりはオンライン中心でしたが、その分、フットワークが軽くなり、積極的にミーティングするなど、多様に情報を収集することができました。今後は他の語学習得にも力を入れ、2年間の学びを将来に活かしたいです。

人文科学研究科

地理学専攻

Geography Major



人文科学研究科 地理学専攻
駒澤大学
https://www.komazawa-u.ac.jp/
ホーム>学部・大学院>大学院紹介>
人文科学研究科>人文科学研究科 地理学専攻

地理学専攻の教員の専門分野は自然地理学・人文地理学・地誌学など地理学の幅広い領域にまたがっています。大学院生は、専任教員の指導のもとに修士論文・博士論文の作成に取り組みますが、専攻としても修士論文構想発表会、修士論文中間発表会、修士論文発表会などを行い、スタッフ全員で大学院生の研究をサポートする体制をとっています。

大学院生は「地理学研究会」を組織して研究発表会を開き、『地理学研究』を毎年発行しています。全国規模の学会でも研究発表を行うなど、研究活動は活発です。地理学専攻では、教員と大学院生の関係が非常に密接で、共同で運営している「地理学談話会」では、年数回、研究成果を発表しあっています。また、大学院生の多くは、文学部地理学科の専門科目の授業（実習や野外調査など）にティーチングアシスタントとして参加しており、中高の教員を目指す院生は、教育指導力を高める良い機会になっています。地理学専攻の大学院生とOBは、「紫竹学林会」という同窓会組織を作っており、年1回の総会は、OBから多くの就職情報や種々のノウハウなどを収集できる貴重な機会になっています。大学院修了後は、中高の教員のほか地理学の専門を生かして、公務員やコンサルタント、地図、交通、観光などに関連する民間企業へ就職するケースも増えています。

学びの Keyword

自然地理学
地誌学 農村 公共
地形学 生物分布 地域 交通
環境学
人文気候学
地理学 地図学

入学者受け入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

修士課程

地理学専攻修士課程では、地域に関わる諸分野に関心を持ち、地域の本質やメカニズム、地域に内在する諸問題を究明するために、主体的に総合的かつ専門的学術研究を積極的に行うと同時に、目的意識を持って社会貢献できる、教員を含む専門職や研究職を目指す情熱を持った入学者を求めます。

こうした理解を持った受験生を適正かつ公正に選抜するため、一般入学試験（学内推薦入学試験を含む）と社会人特別入学試験により入学者選抜を行う。

博士後期課程

地理学専攻博士後期課程では、地域文化や地域環境に関する専門分野の学術的研究を、地球的視野に立ってみずから積極的に行い、高度な分析力や問題処理能力を身に付け、常に社会に対する問題意識を持って発言し、社会貢献を目指すとともに、高度な専門職または研究者を目指す入学者を求めます。

こうした理解を持った受験生を適正かつ公正に選抜するため、一般入学試験により多面的・総合的な視点で入学者選抜を行う。

近年の修士論文題目 (抜粋)

- コンテンツツーリズムの持続性
- 神奈川県葉山町における別荘地の形成
- 防災ゲームを用いた教育活動における災害学習
- 河道掘削工事による植生への影響
- 東京・埼玉における夏季の局地的強雨域の形成

単位互換協定校

法政大学 / 明治大学 / 専修大学 / 国士舘大学 / 日本大学

取得可能な資格・免許

中学校・高等学校教諭専修免許

中学校・高等学校教諭1種免許状をすでに取得している者または所要資格を有する者が、修士課程において所定の単位を修得し、免許状の授与申請を行うことにより、中学校・高等学校教諭専修免許状を取得することができます。

中学校教諭専修免許状	高等学校教諭専修免許状
社会	地理歴史

「専門地域調査士」資格 (公社) 日本地理学会

以下の条件のいずれかを満たした場合、専門地域調査士の資格認定を申請できます。

- ① 所定単位を取得して大学院修了後、3年以上の地域調査に関する実務を積んだ場合
大学院で所定の単位を履修して修士課程を修了した後、地域調査に関する実務を3年以上経験し、さらに地域調査に関する研究論文を提出した人が、「専門地域調査士講習」を受講した場合。
- ② 所定単位を取得しており、地域調査に関連する博士の学位を授与された場合
大学院で所定の単位を履修して終了した後、地域調査に関する博士の学位を取得した人が、「専門地域調査士講習」を受講した場合。

詳細は日本地理学会資格専門委員会のHP (<http://ajg-cert.jp/>) を参照のこと。

「GIS専門学術士」資格 (公社) 日本地理学会

所定の科目を履修した上で、GISを利用した空間分析の結果を含む修士論文を執筆し、修士の学位を取得した場合、GIS専門学術士の資格認定を申請できます。

詳細は日本地理学会資格専門委員会のHP (<http://ajg-cert.jp/>) を参照のこと。

教員一覧

※各教員の担当課程・次年度指導学生の募集有無は、指導教員一覧をご確認ください。



指導教員一覧

駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/catalog.html>
 ホーム>入試情報>資料請求・過去問題>
 デジタルパンフレット KomaShelf
 ※「大学院」フォルダをご参照ください。

- … 専門分野
- … 研究内容
- … 研究キーワード

■ 小田 匡保 教授

- 人文地理学／歴史地理学／宗教地理学
- 山岳宗教（修験道）／宗教分布／古地図

■ 小野 映介 教授

- 自然地理学／地形学
- 沖積平野の地形発達
- #自然災害

■ 鈴木 重雄 教授

- 自然地理学／植生地理学
- 里山における景観動態の把握
- #里山 #タケ・ササ

■ 鈴木 秀和 教授

- 自然地理学／水文学
- 地下水・河川水の水質／風穴とその利用
- #浅間山 #ジオパーク

■ 須山 聡 教授

- 人文地理学
- 景観／奄美群島／限界集落／地域生態／島嶼

■ 瀬戸 寿一 准教授

- 社会地理学／地理情報科学
- デジタル地図／地域問題／市民参加
- #スマートシティ #デジタルツイン
#シビックテック

■ 高橋 健太郎 教授

- 人文地理学
- 中国／農村

■ 田中 靖 教授

- 自然地理学／地形学／空間情報科学
- 地形変化／リモートセンシング／斜面崩壊／土砂移動／自然災害
- #地理情報処理 #数値標高モデル #地形計測
#数値シミュレーション

■ 西山 弘泰 准教授

- 人文地理学／都市地理学
- 地方都市／まちづくり／地域活性化／地域連携／空き家／都市のスポンジ化／住宅地開発

■ 平井 幸弘 教授

- 自然地理学／地形学
- 湖沼の環境保全
- #海面上昇の影響評価



Message



地理学専攻
 修士課程2022年3月修了
中村 友美

指導教員：
鈴木 秀和 教授

様々な専門分野の先生がそろそろ充実した環境

卒業論文での石垣島を対象とした現地調査がきっかけで、信頼できる先生のもとでより学びを深めるために大学院へ。進学後は海岸域の地下水に関する研究を行いました。本大学院には様々な分野に精通している先生方がおられ、多方面から研究に関するアドバイスをいただけるなど、充実した研究環境が整っているところが魅力です。今後は大学院で学んだ知識やスキルを活かして、社会で活躍できる人材を目指したいと思います。

人文科学研究科

歴史学専攻

History Major



人文科学研究科 歴史学専攻

駒澤大学

<https://www.komazawa-u.ac.jp/>

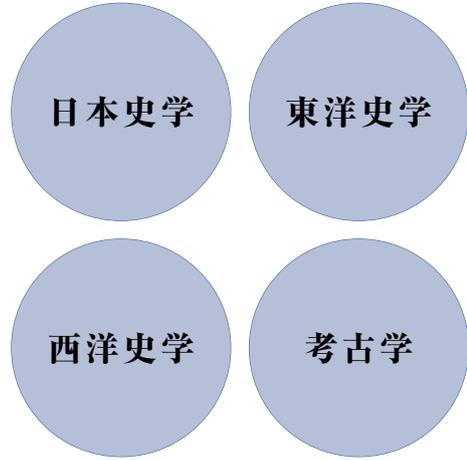
ホーム>学部・大学院>大学院紹介>

人文科学研究科>人文科学研究科 歴史学専攻

歴史学専攻は日本史学・東洋史学・西洋史学・考古学の4コース制をとっており、各コースに講義科目と演習科目が開講されています。講義では幅広い領域にわたる学術研究の基礎を培い、社会の基本的要請、例えば教育機関あるいは研究機関への要請に応え得るよう高度な能力を養う講義を行い、また演習を通じては、本専攻の伝統的実証史学の追究を指導し、広い視野に立った史資料を駆使した論文作成のための研究能力を養う指導を行っています。充実した教授陣が系統的にかつきめ細かな歴史学教育研究指導を目指しています。

広い視野に立って精深な学識を授け、専門分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度な能力を養うため、歴史の文献研究ばかりでなく、アーカイブス論、記録史料学といった今後の研究動向を見据えた知的情報整理・保存・利用の研究をも取り入れている点が特色です。

国内や海外の史料に依拠した研究指導は本専攻が誇る特徴で、考古学では国内外の発掘調査に基づく研究指導も行っています。大学・研究機関において研究者・教育者・指導者として、また、高等学校をはじめとする教育界や博物館・文書館・史料館・教育委員会などで、専門職として十分に活躍でき得るだけの人格と力量を兼ね備えた人材の養成を目的としています。



■コース選択で高度な専門性を養う

知的情報整理・保存・利用の研究も取り入れた「アーカイブスカレッジ」「記録史料学」等、研究者のみならず、各方面で活躍する人材を育成する

修了後の進路

大学・研究機関の研究者・教育者・指導者の他、
高校教員・博物館・文書館・史料館・教育委員会など

入学者受け入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

修士課程

歴史学専攻修士課程は、日本史学・東洋史学・西洋史学・考古学の各分野において、学士課程における基礎的な教育を修得し終え、さらに大学院で各分野の専門的な知識、研究方法を学び、歴史学の研究能力を養い、身に付けることによって、研究・教育など他方面での職業的能力を生かしていきたいと考える人材を受け入れる。また、歴史学分野における広い視野と精深な学識を希求し、先導者として個人の様々な能力および高度な専門知識を社会に発信する意欲を持つ人材を求める。

こうした理解を持った受験生を適正かつ公正に選抜するため、歴史学専攻の特性に応じた、多面的・総合的な視点による入学者選抜を行う。

博士後期課程

歴史学専攻博士後期課程は、修士課程において日本史学・東洋史学・西洋史学・考古学の各分野で専門的な研究能力を身に付けたことで、研究目的をさらに明確化し、高度な研究能力を養い、国内外での大学・研究機関において教育者・研究者を目指したいと考える人材を受け入れる。また、入学希望者に対しては、歴史学分野において、広い視野と精深な学識を授け、先導者として個人の様々な能力および高度な専門知識を社会に発信する意欲を持った人材の育成を行うとする、歴史学専攻の教育の理念を理解した上で出願することが望まれる。

こうした理解を持った受験生を適正かつ公正に選抜するため、歴史学専攻の特性に応じた、多面的・総合的な視点による入学者選抜を行う。

近年の修士論文題目 (抜粋)

- 奉天戦争と日本陸軍の北満政策 — ソ連軍の質的脅威と対ソ認識 —
- 徳川家康・秀忠側近の役割について — 慶長期を中心に —
- 戦国大名権力の形成と継承 — 御北条氏を事例として —
- 明治国家と戦没者慰霊 — 新潟県下における三地域を事例に —
- 東周時代における海岱地域の青銅鼎に対する再検討
- 魏晉政権の権力構造 — 六朝貴族制の成立をめぐる —
- コーンウォールから見た 11 世紀イングランドの国制変化 — アングロ=スカンディナヴィアからアングロ=ノルマンへ —
- 古代エジプトにおけるセト神と王権の発生
- 縄文時代の狩猟戦略 — 動物遺存体・狩猟具・地理的環境に基づく研究 —
- 南武蔵地域における古墳時代終末期の様相

単位互換協定校

歴史的分野：青山学院大学／上智大学／明治大学／立教大学／専修大学／
國學院大學／国士館大学／中央大学／東海大学／東洋大学
考古学分野：昭和女子大学／国士館大学

取得可能な資格・免許

中学校・高等学校教諭専修免許

中学校・高等学校教諭1種免許状をすでに取得している者または所要資格を有する者が、修士課程において所定の単位を修得し、免許状の授与申請を行うことにより、中学校・高等学校教諭専修免許状を取得することができます。

中学校教諭専修免許状	高等学校教諭専修免許状
社会	地理歴史

教員一覧

※各教員の担当課程・次年度指導学生の募集有無は、指導教員一覧をご確認ください。



指導教員一覧

駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/catalog.html>
 ホーム>入試情報>資料請求・過去問題>
 デジタルパンフレット KomaShelf
 ※「大学院」フォルダをご参照ください。

- ... 専門分野
- ... 研究内容
- ... 研究キーワード

■ 浅倉 直美 准教授

- 日本中世史
- 戦国史

■ 飯田 洋介 教授

- 西洋近現代史
- ドイツ近現代史/外交史/国際関係史
- #プロイセン #ドイツ #ビスマルク #日独関係

■ 石井 仁 教授

- 東洋史（魏晉南北朝史）
- 貴族制/官僚制度
- #都督府 #村場

■ 大城 道則 教授

- 古代エジプト史
- #古代エジプト #古代文明 #ピラミッド
- #原始絵画 #エジプト学 #古代オリエント
- #死生観

■ 角道 亮介 准教授

- 中国考古学
- 殷周青銅器
- #初期王朝

■ 加藤 聖文 教授

- 日本現代史/歴史記録学
- #戦争 #海外引揚 #植民地 #東アジア
- #満州 #天皇

■ 菅野 洋介 准教授

- 日本近世史
- 日本近世の宗教と社会
- #江戸湾の製塩と地域社会

■ 熊本 史雄 教授

- 日本近現代史/政治外交史/近代史料学
- #大戦間期の日本外交史 #幣原喜重郎
- #外交思想史 #文化外交史 #外交メディア史
- #アーカイブズ

■ 小泉 雅弘 教授

- 日本近代史（明治維新史）
- #江戸東京周辺地域 #宗教と文化 #戊辰戦争
- #東京遷都 #維新政権 #東京府官員 #権力構造

■ 佐々木 真 教授

- 西洋近世史
- フランス絶対王政
- #戦争 #軍事史

■ 佐藤 雄一 准教授

- 日本古代史
- 古事記/日本書紀/風土記/神話/氏族

■ 杉山 一弥 准教授

- 日本中世史/日本服飾史

■ 高田 良太 教授

- 西洋中世史
- ラテン=ギリシアの歴史
- #中世ヨーロッパ #中世イタリア #ビザンツ帝国

■ 寺前 直人 教授

- 考古学

■ 中野 達哉 教授

- 日本近世史

■ 中村 淳 教授

- モンゴル帝国史
- 元代史
- #中央ユーラシア史

■ 藤野 一之 准教授

- 日本考古学（古墳時代・古代）
- 土器
- #祭祀・儀礼



Message



歴史学専攻
 博士後期課程 在学中
原島 実穂

指導教員：
 小泉 雅弘 教授

実践の中で確かな実力を養う学びが魅力

学部3年生の時にコロナ禍となり、自由がきかない環境で研究せざるを得なかったため、思う存分研究をしてみたいと、「失った学び」を「取り返したい」一心で大学院に進学しました。修士課程では、くずし字や外国語の筆記体で記された史料の講読を通じて史料読解の技術を磨き、専門の異なる先生方とのゼミでの議論を通して学問横断的に知見を得て、自身の研究に活かせるよう努めました。今後は、修士課程での学びを踏まえて、博士号の取得を目指して研究を続けていきます。

人文科学研究科

社会学専攻

Sociology Major



人文科学研究科 社会学専攻

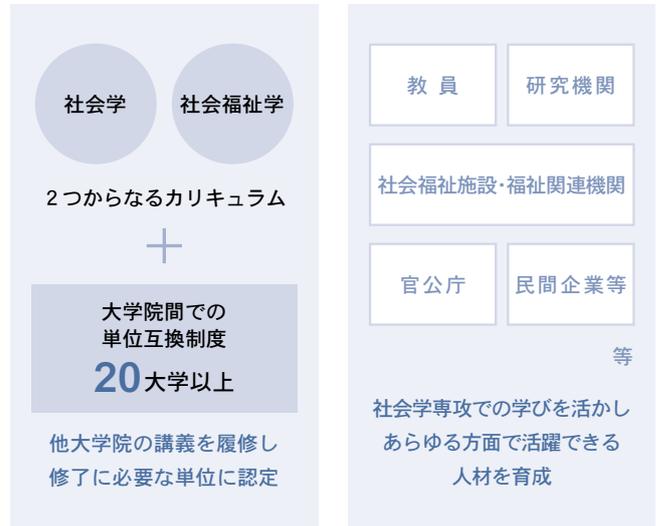
駒澤大学

<https://www.komazawa-u.ac.jp/>

ホーム>学部・大学院>大学院紹介>

人文科学研究科>人文科学研究科 社会学専攻

社会学専攻は、社会を客観的、科学的に分析し、かつ、社会的諸問題に対処できる高度な能力を体得し、将来、より豊かで、専門的な学識を専門的職業に活かせるよう、社会学と社会福祉学を二本柱としてカリキュラムを編成しています。開講科目は、社会学、社会福祉学の理論および応用を学び、研究できるよう、出来るだけ幅広くかつ豊富にそろえています。また、幅広いテーマの講義と演習とをセットにすることにより、個別の研究テーマに即した学習ができるように工夫しており、日本人学生のみならずアジア諸国の留学生を含む広範な学生を対象にして、各専門分野別に指導教員の下、少人数で行き届いた緻密な教育、研究指導を行っています。そのため、大学院受験の段階から指導教員を指定するシステムにしています。首都圏大学院社会学専攻の単位互換制度に加盟しており、この制度を利用して、他大学で聴講し単位を取得してさらに幅広い見識を得ることも可能であり、他大学院の学生が本学の授業を履修する場合もあることから、本学院生にとっても刺激となっています。修了者は、大学・短大の教員をはじめ、大学・研究機関、社会福祉施設や福祉関連機関、官公庁や民間企業などで活躍しています。



入学者受け入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

修士課程

社会学専攻修士課程では、社会学・社会福祉学の専門的知識に裏打ちされた知的好奇心をもち、広い視野と他者の尊重に基づいて、人間や社会や学問への貢献を目指して主体的に学習や研究活動に取り組む明確な目的意識と熱意を持った入学者を求める。専門分野の基礎学力や社会的経験に基づき、研究や教育、高度な専門職人として活躍する意欲のある人材を求める。

また社会学専攻を希望する受験生を公正かつ適正に選抜するために、多面的な評価基準を用いて、入学者選抜を行う。

博士後期課程

社会学専攻博士後期課程では、社会学・社会福祉学の高度な専門知識と研究能力を活かして、優れた職業人・教育者・研究者を目指して自己研鑽する意欲のある人材を求める。明確な目的を持って社会的諸問題を解明したり、学問分野の発展に寄与する研究活動を行う意欲と熱意のある人を求める。具体的には、自ら問題を発見し、積極的に情報収集して主体的に研究を遂行する能力を持つ人を入学者として受け入れる。

また社会学専攻を希望する受験生を公正かつ適正に選抜するために、多面的・総合的な評価基準を用いて、入学者選抜を行う。

近年の修士論文題目 (抜粋)

- 歴史的展開からみる生活保護制度の近年の動向と課題
- 中国人留学生の日本での就職活動に関する社会学的考察
- 友人ネットワークの構造研究 — 関係の同類性に注目して —
- 中国におけるネットナショナリズムの形成
— 若年世代のネット出征行為に着目して —
- 沖縄県の高齢者にみる健康寿命とソーシャル・キャピタルの関連性
— ユイメール精神やユンタクを通してのサクセスフル・エイジング —
- 香港における社会運動 — その特徴と展望 —

単位互換協定校

茨城大学／大妻女子大学／埼玉大学／千葉大学／中央大学／常磐大学／都留文科大学／成蹊大学／専修大学／東洋大学／日本女子大学／法政大学／武蔵大学／立教大学／流通経済大学／創価大学／立正大学／明治学院大学／明治大学／大正大学／日本大学

取得可能な資格・免許

中学校・高等学校教諭専修免許

中学校・高等学校教諭1種免許状をすでに取得している者または所要資格を有する者が、修士課程において所定の単位を修得し、免許状の授与申請を行うことにより、中学校・高等学校教諭専修免許状を取得することができます。

中学校教諭専修免許状	高等学校教諭専修免許状
社会	公民

教員一覧

※各教員の担当課程・次年度指導学生の募集有無は、指導教員一覧をご確認ください。



指導教員一覧

駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/catalog.html>
 ホーム>入試情報>資料請求・過去問題>
 デジタルパンフレット KomaShelf
 ※「大学院」フォルダをご参照ください。

- … 専門分野
- … 研究内容
- … 研究キーワード

■ 荒井 浩道 教授

- ソーシャルワーク方法論
- ナラティブ・アプローチ
- #質的研究

■ 鬼塚 香 准教授

- ソーシャルワーク論
- 日常生活支援にあるソーシャルワークの専門性
- #ソーシャルワーク #ソーシャルペダゴジー

■ 片岡 栄美 教授

- 文化社会学 / 教育社会学
- 文化資本
- #趣味（テイスト）の社会学

■ 川上 富雄 教授

- 地域福祉 / コミュニティワーク / 地域アセスメント
- 社会福祉協議会活動 / 民生児童委員活動 / 防災福祉 / 過疎地域の地域福祉システム

■ 桐原 宏行 教授

- 障害者福祉 / 就労支援
- 障害者雇用 / 職業リハビリテーション
- #ジョブマッチング

■ 佐藤 光正 教授

- 精神保健福祉
- 相談支援
- #本人中心支援 #ストレングス視点

■ 土田 久美子 准教授

- 多文化社会論 / 国際移動論

■ 長尾 譲治 准教授

- 福祉士養成

■ 濱田 国祐 教授

- 地域社会学 / 社会意識論
- ナショナリズム

■ 深澤 弘樹 教授

- マス・コミュニケーション論
- スポーツ実況

■ 松信 ひろみ 教授

- 家族社会学 / ジェンダー論
- 共働き夫婦

■ 山田 信行 教授

- 労使関係論

■ 李 妍焱 教授

- 市民社会論 / ソーシャル・イノベーション論
- 市民的公共
- #新しいコモンズ



Message



社会学専攻
 博士後期課程 在学中
安然

指導教員：
 荒井 浩道 教授

誰かの力になりたいと願う方へ

駒澤大学社会学専攻では、現代社会が抱える多様な課題について、理論と実践の両面から深く学ぶことができます。なかでも、制度や支援のあり方を問い直し、「誰ひとり取り残さない社会」の実現を目指す社会福祉の学問は、社会学において不可欠な視点と言えるでしょう。指導教員をはじめとする先生方は、豊富な知識と経験を有し、学生一人ひとりの問いに対しても丁寧に向き合ってください。

私自身も、指導教員の荒井先生とのコミュニケーションを通して、「よい支援とは何か」「社会福祉とは何か」を絶えず問い直す日々を過ごしています。理論と実践の往復を重ねる中で、自分自身の成長とともに、社会について考える視点も自然と身につけてきました。自分自身の問いを大切にしながら、誰かの力になりたいと願う方にとって、駒澤大学はきっと心強い学びの場となるはずです。

人文科学研究科

心理学専攻

Psychology Major

心理学専攻は、1960年代に始まった「禅瞑想の科学的研究」の拠点として設置され、現在は心理学コースと臨床心理学コースという、独立した2つのコースを有しています。

心理学コースは、将来の基礎分野の研究者や専門家の育成を目的としています。認知心理学、生理心理学、行動分析学、社会心理学など、主に心理学の基礎領域の講義や実習が多く開講され、これらを希望する大学院生の要請に応じています。また、禅心理学も、本大学院開設以来、開講されています。

臨床心理学コースは、将来、心理学の応用分野である臨床心理学の領域における研究者や専門家の育成を目的として2001年に開設されました。(財)日本臨床心理士資格認定協会の第1種指定大学院であると同時に、公認心理師の受験資格取得可能なカリキュラムになっています。したがって、大学院修了時には、従来の臨床心理士だけでなく、国家資格である公認心理師の両受験資格を満たすことができます。心理臨床家には幅広い知識のみならず、深い洞察力や確かな技術が求められていますが、本学のカリキュラムはこれらが十分修得できるような編成になっています。

入学者受け入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

修士課程

心理学専攻は、心理学分野に関する学士課程レベルの基礎的知識や、実務経験などを踏まえ、人間・社会・文化等に対する強い興味関心を持った学生・社会人のうち、大学院入学後も主体的に専門知識を深め、研究活動を行う明確な目的意識と熱意を持った入学者を求めます。また、入学希望者に対しては、広い視野と、精深な学識を授け、先導者として個人の様々な能力および高度な専門知識を社会に発信する意欲を持った人材の育成を行う。特に、心理学コースにおいては、心理学における科学的研究の歴史、現代心理学の動向など基本的な心理学の知識、心理学実験、調査などの研究法、統計解析、プログラミング言語など研究を遂行するための知識、さらに諸外国の最新の学術論文を読むための英語力を備えた人材を受け入れる。また、臨床心理学コースにおいては、心理学コースが求める事項に加え、現代社会が抱える人間の諸問題についての客観的な知識と冷静な分析・思考力が求められる。

こうした理解を持った受験生を適正かつ公正に選抜するため、心理学専攻各コースの特性に応じた、多面的・総合的な視点による多様な入学者選抜を行う。

近年の修士論文題目 (抜粋)

- アレキシサイミア傾向者における箱庭作成の心理・生理的効果
- 大学生における友人関係満足感と被嫌悪回避傾向およびソーシャルスキルの関係
- 親の養育態度と気質からみる大学生の Highly Sensitive Person 特性と過剰適応の関係
- 心理面接を通して心理臨床家が感じる精神的負担感についての質的研究
- 記憶の意図的抑制効果の検討
—TNT/パラダイムにおける視覚刺激と聴覚刺激の比較—
- 公正世界信念・擬人化・価値共有がロボットへの否定的反応に及ぼす影響
- 損失抑制の割合がコストを伴う回避行動の生起に及ぼす影響

取得可能な資格・免許

中学校・高等学校教諭専修免許

中学校・高等学校教諭1種免許状をすでに取得している者または所要資格を有する者が、修士課程において所定の単位を修得し、免許状の授与申請を行うことにより、中学校・高等学校教諭専修免許状を取得することができます。

中学校教諭専修免許状	高等学校教諭専修免許状
—	公民

「公認心理師」・「臨床心理士」受験資格

厚生労働省/文部科学省・(財)日本臨床心理士資格認定協会

対象：臨床心理学コース

必要な単位を修得し、臨床心理学に関する修士論文を提出して合格・修了している者に「公認心理師」・「臨床心理士」受験資格が与えられます。

(本学は(財)日本臨床心理士資格認定協会の第1種指定大学院です。)



人文科学研究科 心理学専攻

駒澤大学

https://www.komazawa-u.ac.jp/

ホーム>学部・大学院>大学院紹介>

人文科学研究科>人文科学研究科 心理学専攻

心理学コース

基礎分野を学ぶ

- 認知、生理、行動、社会
- 禅心理



コミュニティセンター



実験室



実習室

臨床心理学コース

応用分野の専門家育成

- 臨床心理士
- 公認心理師

■主な実習先一覧

医療法人財団良心会青梅成木台病院/独立行政法人国立病院機構東京医療センター/医療法人秀山会 白峰クリニック/川口市立教育研究所/東京都児童相談センター/一般社団法人心理支援ネットワーク心PLUS/社会福祉法人神奈川県社会福祉事業団 児童養護施設すまいる/さいたま少年鑑別所/アイエムエフ株式会社/駒澤大学高校/東京医科大学病院メンタルヘルス科/医療法人社団二誠会 村上医院

教員一覧

※各教員の担当課程・次年度指導学生の募集有無は、指導教員一覧をご確認ください。



指導教員一覧

駒澤大学

<https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/catalog.html>

ホーム>入試情報>資料請求・過去問題>

デジタルパンフレット KomaShelf

※「大学院」フォルダをご参照ください。

- … 専門分野
- … 研究内容
- … 研究キーワード

■ 岩城 達也 教授

- 生理心理学／感性工学
- 脳活動と脳波／混合感情(音楽、映像、匂い、顔)／睡眠／モノの評価

■ 上島 奈菜子 講師

- 臨床心理学
- 心理的アセスメント
- #心理検査 #性別不合(性同一性障害、性別違和)の子どもの心理支援

■ 遠藤 歩 准教授

- 臨床心理学
- 箱庭療法

■ 岡島 順子 准教授

- 臨床心理学
- 認知行動療法
- #自閉スペクトラム症 #ペアレント・トレーニング

■ 久保 尚也 准教授

- 行動分析学／学習心理学
- 行動分析学
- #相対的弁別 #努力

■ 鈴木 常元 教授

- 臨床心理学
- 心理療法／心理検査／催眠／禅

■ 鈴木 菜実子 准教授

- 臨床心理学／精神分析／精神分析的な心理療法
- 効果研究／女性性／精神分析史

■ 永田 陽子 教授

- 認知心理学／発達臨床心理学
- 空間認知／視覚的注意
- #発達障害 #高次脳機能障害

■ 長谷川 孝治 教授

- 社会心理学
- 自尊心／対人関係／心理的 well-being

■ 藤田 博康 教授

- 臨床心理学／カウンセリング心理学
- 統合的心理療法／カウンセリング
- #統合的アプローチ #家族臨床 #学校臨床 #ウエルビーイング



Message

社会人としての実践と、大学院での研究を両立

心理学専攻
博士後期課程
2022年3月単位取得退学

本多 綾

指導教員：
藤田 博康 教授

修士課程で出会った指導教員と学友と共に、より研究を深めたいと思い、博士後期課程に進学しました。博士後期課程在学中は臨床心理の現場で働きながら大学院生活と両立させました。臨床心理の現場において研究活動は大きな柱のひとつ。仲間と議論できる環境は進学の大魅力です。常に新しいケースを発見し共有していくことは、自分のためだけでなく世の中のためにもなります。実践経験と研究に裏付けられた実力ある心理士を目指しています。

経済学研究科

経済学専攻

Economics Major



経済学研究科 経済学専攻

駒澤大学

<https://www.komazawa-u.ac.jp/>

ホーム>学部・大学院>大学院紹介>

経済学研究科>経済学研究科 経済学専攻

経済学研究科は、グローバル化、情報化がすすみ、高度で複雑になる経済社会の諸問題に対応できる経済のプロフェッショナルを育てることを目的としています。また、生涯教育として経済学や経済問題についての教養を高めたい社会人も積極的に受け入れています。

本研究科のカリキュラムは、経済学の基礎分野から、経済学の応用分野、資格取得と結びつく実践分野まで広範な科目を配置し、多様な教育研究ニーズに対応できるように配慮しています。そのため、経済に対する広い視野、バランスのとれた思考、問題解決の多様なアプローチを身につけることができます。修士課程ではコース制が導入され、目的に応じて体系的、効率的に学ぶことができるだけでなく、通常の指導教員以外に複数の教員により研究を指導する体制が導入されていますので、多面的な指導を受けられます。

修士生は大学や研究機関、企業、教育といった分野や、税理士などの専門的職業人として活躍しています。

研究 コース

大学や研究機関の研究者育成を目的とするコースです。また、教諭の専修免許状の取得(中学:社会、高校:公民)をめざす人、さらに高度な職業的専門知識、社会経済に関する深い知識と広い視野を得たい実務家や企業経営者にも適したコースです。生涯教育として経済学や経済問題を研究する社会人も受け入れます。

税制・財務 コース

税理士資格の取得とともに、実務の背景にある経済についての深い知識と広い視野の獲得をめざします。税法に属する科目で学位を取得し、国税庁の修士論文審査を経ることで、税法の試験科目免除を受けることが可能です(詳細は国税庁ホームページで確認してください)。このコースの入試には外国語科目はありません。

キャリアアップ コース

社会人の再学習コース、リカレント教育のコースであり、ビジネス・パーソン、企業経営者、専門資格保持者等の高度専門教育のニーズに応えます。現職教員や教職免許をもつ社会人が専修免許状を取得することもできます。修士論文ではなく「課題研究」(レポート)で修士の学位を与えます。入試は面接のみであり、科目によって平日夜間開講や土曜開講も提供されます。

入学者受け入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

修士課程

経済学研究科修士課程は、経済学の分野に関する学士課程レベルの基礎知識や、実務経験なども踏まえて、経済学、または経済の諸問題の分野に対する強い関心を持つ学生・社会人で、修士課程入学後も主体的に専門的学識を深め、明確な目的意識と熱意を持って研究活動を行おうとする意欲的な入学者を求める。

また、入学希望者に対して、各学問分野について、広い視野と精深な学識を授け、各人の様々な能力を伸ばしその成果を社会に発信できる先覚者の育成という、駒澤大学大学院全体の教育理念、ならびに経済の諸問題に関する高度な専門的研究能力、専門的職業能力を有する人材の育成という研究科修士課程の目的の理解の上で出願することを期待する。

こうした受験生から適正かつ公正に選抜するため、経済学研究科は、教育目的や受験生の特性に応じて多様な募集・選抜の方法を用いるが、いずれの入学者選抜においても多面的で総合的な審査を重視する。

博士後期課程

経済学研究科博士後期課程は、経済学の分野に関する専門的知識や研究技術を身に付けた学生・研究者で、博士後期課程入学後も主体的に専門的学識を深め、明確な目的意識と熱意を持って研究活動を行おうとする意欲的な入学者を求める。

また、入学希望者に対して、各学問分野について、独創的な観点から継続的な研究活動を展開し、特定の学問領域に新たな知見をもたらすと同時に、その成果を社会に積極的に発信できる先覚者の育成という、駒澤大学大学院全体の教育理念、ならびに経済学の分野において学術研究を推進する能力を有する研究者、経済の諸問題に関わる高度な職業能力を有する専門的職業人の養成という研究科博士後期課程の目的の理解の上で出願することを期待する。

こうした受験生から適正かつ公正に選抜するため、経済学研究科は、教育目的や受験生の特性に応じて多様な募集・選抜の方法を用いるが、いずれの入学者選抜においても多面的で総合的な審査ができることを重視する。

近年の修士論文の論題

- 災害発生時の財政政策に関する分析
- 技術発展が日本の経済成長に及ぼす影響について
- 19-20世紀転換期イギリスにおける薬事法の改定と労働者階級のアヘン使用
- 高卒就職の慣行が就業地選択・内定にどのような影響を与えるか?
- 現代日本における教育過剰
- 鉄道延伸は付近の土地や住民にどのような効果をもたらすといえるのか
- 公益法人税制における収益事業該当性に関する一考察
- 法人税法における租税回避否認に関する一考察

取得可能な資格・免許

中学校・高等学校教諭専修免許

中学校・高等学校教諭1種免許状をすでに取得している者または所要資格を有する者が、修士課程において所定の単位を修得し、免許状の授与申請を行うことにより、中学校・高等学校教諭専修免許状を取得することができます。

中学校教諭専修免許状	高等学校教諭専修免許状
社会	公民

教員一覧

※各教員の担当課程・次年度指導学生の募集有無は、指導教員一覧をご確認ください。



指導教員一覧

駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/catalog.html>
 ホーム>入試情報>資料請求・過去問題>
 デジタルパンフレット KomaShelf
 ※「大学院」フォルダをご参照ください。

- … 専門分野
- … 研究内容
- … 研究キーワード

■ 明石 英人 教授

- 社会経済学
- マルクスの思想と経済理論
- #古典派経済学 #社会思想史

■ 浅田 進史 教授

- 経済史
- ドイツ近現代経済史／アジア近現代史
- #グローバル化 #植民地主義 #帝国主義

■ 井上 智洋 准教授

- マクロ経済学／貨幣経済理論
- 貨幣成長率が長期的な経済成長率にどのような影響を与えるか、についての研究
- #ニューケインジアン #DSGEモデル #高圧経済論

■ 王 穎琳 准教授

- 中国経済論
- 中国／産業政策／技術移転／イノベーション政策／グリーン成長戦略

■ 大津 健登 教授

- アジア経済論
- 経済発展論
- #韓国 #地域協力

■ 大前 智文 准教授

- 中小企業の存立条件論
- 中堅企業／小規模企業／中小企業の存立条件論／中小企業論

■ 岡室 博之 教授

- 企業経済学／実証産業組織論
- イノベーション・創業等の実証研究と政策評価
- #研究開発 #イノベーション #創業 #起業活動 #産学官連携 #大学

■ 河田 陽向 講師

- 社会的選択理論／マーケットデザイン

■ 代田 純 教授

- 金融論
- 銀行経営／国債
- #キャッシュレス決済 #デジタル通貨

■ 鈴木 伸枝 教授

- ゲーム理論／公共経済学
- 囚人のジレンマ
- #繰り返しゲーム

■ 舘 健太郎 教授

- 産業組織論
- リスクマネジメント
- #戦略的提携

■ 田中 綾一 教授

- ヨーロッパ経済／国際金融

■ 田中 聡一郎 准教授

- 社会政策
- 日本の格差・貧困に関する研究
- #生活保護 #年金 #医療

■ 羽島 有紀 准教授

- 経済理論／環境経済学
- #レント論(地代論)
- #エコロジー経済学 #社会的費用論

■ 福島 浩治 准教授

- 国際経済論
- グローバリゼーション研究

■ 北條 雅一 教授

- 教育経済論
- 学力や非認知能力の規定要因／少人数学級の効果／教育過剰と労働市場
- #人的資本 #少人数学級 #教育過剰

■ 堀内 健一 准教授

- 経済理論(マルクス経済学)／信用理論

■ 増田 幹人 准教授

- 経済人口学
- 社会経済環境と人口変動との関係の様々な角度からのデータをを用いた分析
- #人口学・経済統計 #少子化対策 #政策効果分析

■ 松井 柳平 教授

- 理論経済学
- ミクロ経済学
- #経済数学

■ 村松 幹二 教授

- 法と経済学

■ 松村 博行 教授

- 国際政治経済論
- 地形学／経済安全保障

■ 水野 祥子 教授

- 西洋経済史
- イギリス帝国における開発と環境

■ 宮田 惟史 教授

- 経済学史／社会経済学

■ 矢野 浩一 教授

- 応用統計学／マクロ経済学
- マクロ計量経済学

■ 山上 淳一 客員教授

- 租税法

■ 山中 達也 准教授

- 中東・北アフリカ諸国経済
- チュニジア／新興国経済論、貿易論

■ 渡邊 恵一 教授

- 日本経済史／日本経営史
- 物流・輸送の問題に留意した近現代日本の経済史・経営史
- #物流 #輸送 #交通 #鉄道



Message



経済学専攻
 修士課程2021年3月修了
矢島 進之介
 税制・財務コース

先生との一対一の討論により専門知識を深化

経済学専攻において「租税法」の研究に取り組みました。学部時代とは異なる分野でしたが、先生との一対一の対話や討論を通じて知識を深化させることができ、学習意欲の向上を実感。また、法律文に対する読解力や文献の調べ方などは、現在勤務する東京国税局の仕事の基盤になっています。租税に関する専門職として常に新しい知識を取り入れながら、納税者一人ひとりの生活や事情を考え、親切丁寧な対応ができる職員を目指しています。

商学研究科

商学専攻

Commerce Major

商学研究科では、商学・経営学・会計学・租税法の4分野それぞれに体系的なカリキュラムをバランスよく編成するとともに、資格取得に結びつく科目や外国語能力の向上のための科目なども備え、大学院生の教育研究ニーズに対応すべく、流通・マーケティング、金融・貿易、経営・情報、会計、租税法などに関する優れた研究業績と教育経験をもつ教員スタッフを配置しています。とくに税理士などの職業会計人を志す方や、キャリアアップを図る社会人のための充実した教育を提供しています。修士課程および博士後期課程において指導教員以外の複数の教員による複数指導制が導入され、充実した研究指導を受けることができるようになっています。そうした教員スタッフによる少人数教育を通して、大学院生のそれぞれの目標達成のための研究指導がきめ細かく行われるようになっています。



商学研究科 商学専攻

駒澤大学

<https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/commerce/>

ホーム>学部・大学院>大学院紹介>

商学研究科>商学研究科 商学専攻

外国人留学生

商学研究科は中国を中心とした多くの留学生を受け入れています。留学生向けに、日本語での論文作成を指導する科目も設置しています。また、演習・講義とも少人数で、きめ細かな研究指導が行われています。

流通・マーケティング

金融・貿易

経営・情報

会計

社会人育成

流通・マーケティング、経営・情報、会計・租税法、貿易・金融の各分野の優れた教員陣により、これからの社会で求められる高度専門職業人の育成を行っています。高度専門職業人として大いに活躍していただけるよう最大限の指導・支援を行って行きたいと考えています。

高度専門職

入学者受け入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

修士課程

商学研究科修士課程は、専門分野に関する基礎的知識や実務経験などを踏まえ、専門分野に対する強い興味・関心を持った学生・社会人のうち、入学後も主体的に専門知識を深め、研究活動を行う明確な目的意識と熱意を持った入学者を求めます。こうした理解を持った受験生を適正かつ公正に選抜するため、多面的・総合的な視点による多様な入学者選抜を行う。

博士後期課程

商学研究科博士後期課程は、研究領域に関する専門的知識や研究技術を身に付けた学生のうち、主体的に専門知識を深め、研究活動を行う明確な目的意識と熱意を持った入学者を求めます。また、入学希望者に対しては、各学問分野において、広い視野と、精深な学識を授け、先導者として個人の様々な能力および高度な専門知識を社会に発信する意欲を持った人材の育成を行うとする、駒澤大学大学院の教育の理念を理解した上で出願することが望まれる。こうした理解を持った受験生を適正かつ公正に選抜するため、多面的・総合的な視点による多様な入学者選抜を行う。

近年の修士論文題目 (抜粋)

- インテリジェント経済時代における企業組織改革のメカニズムと管理者の役割
- リース会計基準の変更が航空産業にもたらす影響 — 日本航空の事例を中心として —
- 百貨店業態の歴史的変容 — 日本における百貨店の現状と課題 —
- 高度外国人社員の日本企業への定着に関する影響要因の研究
- ビッグデータ時代のマーケティングにおける個人情報収集のあり方について

取得可能な資格・免許

中学校・高等学校教諭専修免許

中学校・高等学校教諭1種免許状をすでに取得している者または所要資格を有する者が、修士課程において所定の単位を修得し、免許状の授与申請を行うことにより、中学校・高等学校教諭専修免許状を取得することができます。

中学校教諭専修免許状	高等学校教諭専修免許状
社会	商業

教員一覧

※各教員の担当課程・次年度指導学生の募集有無は、指導教員一覧をご確認ください。



指導教員一覧

駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/catalog.html>
 ホーム>入試情報>資料請求・過去問題>
 デジタルパンフレット KomaShelf
 ※「大学院」フォルダをご参照ください。

- … 専門分野
- … 研究内容
- … 研究キーワード

■ 姉齒 暁 教授

- 消費経済論/
消費社会論・サービス論

■ 新井 大輔 教授

- 金融論
- 中小企業金融/地域金融

■ 石川 祐二 教授

- 管理会計論
- 管理会計/ドイツ会計/会計制度

■ 岩波 文孝 教授

- 企業管理論(経営管理論)

■ 内山 峰男 客員教授

- 財務会計論
- 国際会計
- #国際会計基準(IFRS)
#財務諸表分析

■ 大野 哲明 教授

- 流通経済論
- 流通プラットフォームの成長が小売業に及ぼすインパクト/格差社会の進展と流通経済の相互関係/都市の生活文化と小売業の動態
- #流通と商業 #小売業態 #格差社会
#生活文化 #ネット通販

■ 北口 リエ 教授

- 税務会計論
- 租税制裁

■ 栗城 綾子 准教授

- 財務会計論/公会計

■ 小西 宏美 教授

- グローバル・ファイナンス
- 多国籍企業のファイナンス/
ユニバーサル・ファンド
- #多国籍企業 #ファイナンス
#ユニバーサル・ファンド
#金融の民主化

■ 高野 学 教授

- 原価計算論
- 公共料金の料金規制
- #電気通信事業 #電気事業

■ 中西 大輔 准教授

- マーケティング論
- ブランド
- #消費パターン

■ 長山 宗広 教授

- 中小企業論/地域経済論
- 自治体における中小企業政策と
地域政策
- #ベンチャービジネス
#スタートアップ #イノベーション
#アントレプレナーシップ
#産業集積

■ 番場 博之 教授

- 流通論
- 流通/流通政策
- #商業 #まちづくり #商業教育

■ 深見 泰孝 教授

- 証券市場論
- 証券史/証券会社経営史

■ 松田 健 教授

- 企業論
- ドイツ経営経済学
- #企業体制論
#コーポレート・ガバナンス論

■ 松本 典子 教授

- NPO・協同組合の経営学
- 主体的な働き方の実現を
軸にした研究
- #労働者協同組合 #社会的連帯経済

■ 森田 佳宏 教授

- 会計監査論
- 公認会計士監査
- #監査制度

■ 山田 雅俊 教授

- 経営革新/環境経営
- 経営戦略/イノベーション(経営
革新)/企業の営利性と社会性

■ 吉田 健太郎 教授

- アントレプレナーシップ論
- 起業家/中小企業の国際化
- #グローバルイノベーション
#地域活性化 #企業家の行動特性

■ 吉田 真広 教授

- 国際経済/金融/国際金融
- 国際収支/為替相場/国際通貨/
貿易摩擦/累積債務

■ 吉村 純一 教授

- マーケティング論
- ブランド/消費文化理論
- #都市流通 #リキッド消費

■ 李 焱 准教授

- 会計情報論
- 財務会計
- #リスクヘッジ #ヘッジ会計
#金融商品会計



Message



商学専攻
 博士後期課程2024年3月修了
柴 晨光

指導教員：
 岩波 文孝 教授

修学に最適な環境で、博士号の取得を目指す

河南省出身の私は、仏教学専攻のある駒澤大学に親しみを感じ留学を決めました。修士課程2年間の研究を掘り下げるために進んだ博士後期課程では、自分自身の思考や発想を深めていくことが不可欠。日本語や英語の文献からも学び、研究を深めることに努めました。先生方は忙しい中も親切に、一字一句まで論文の赤入れをしてくださいます。深沢キャンパスは設備もよく、研究に励むのに最適な環境。「種月館」のソファで本を読むのもおすすめです。

法学研究科

公法学専攻

Public Law Major

公法学専攻の専門領域は、憲法をはじめとして行政法・刑法・刑事訴訟法・社会保障法・法哲学・国際公法です。各自の専門分野を中心に、隣接科目や関連科目を履修し、学際的な研究を展開することができるようにしています。

修士課程では、学部での学修を基礎に、更に深く広く精緻な方法論・学説・実務の検討に努め、博士後期課程では、各自の専門分野における独自の論理を展開して学界に表明することができる能力を養います。

本研究科では、研究者希望か実務家希望かという各自の方針に応じた指導をしているので、院生各自の努力姿勢が影響しあい、幅広い教養のある社会人育成に役立っています。このために、社会人・外国人留学生には特別入学試験制度もあります。博士後期課程を終えて大学の教員として研究活躍している方もいる一方、修士課程を修了して税理士・司法書士・行政書士などの資格を取得し実務活動をしている方や公務員または高校教員として社会貢献している方もいます。

世界的規模で顕在化している疲弊しきった経済活動・宗教的対立ないし民族的対立と殺戮・人類の存亡を左右する環境問題・伝統的文化の衰退など、深刻な事態に陥っている世界情勢のなかで、かかる問題解決に資する巨視的・展望的な公法学の研究が望まれます。そのためには、国内法の国内的研究に終始することなく、諸国の公法学の研究が必須になるので、原書講読による新しい視座の確立が待たれます。



法学研究科 公法学専攻
駒澤大学
https://www.komazawa-u.ac.jp/
ホーム>学部・大学院>大学院紹介>
法学研究科>法学研究科 公法学専攻

幅広い入試制度

自分にあった試験方法を選択できます

- 一般入試
- 外国人留学生入試
- 社会人特別入試



豊富な専門分野

- 行政法
- 憲法
- 刑法
- 刑事訴訟法
- 社会保障法
- 法哲学
- 国際公法



博士後期課程に
進学し、
研究者の道へ

各分野で活躍できる
人材の育成

修了後の進路

- 税理士
- 司法書士
- 行政書士
- 公務員
- 高校教員

入学者受け入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

修士課程

法学研究科公法学専攻修士課程は、公法学に関する学士課程レベルの基礎的知識や、実務経験などを踏まえ、公法学に対する強い興味関心を持った学生・社会人のうち、法学研究科公法学専攻に入学した後も主体的に専門知識を深め、研究活動を行おうとする明確な目的意識と熱意を持った入学者を求めます。駒澤大学大学院および法学研究科公法学専攻の教育の理念を理解した上で出願することを望む。受験生を適正かつ公正に選抜するため、多面的・総合的な視点による多様な入学者選抜を行う。

博士後期課程

法学研究科公法学専攻博士後期課程は、公法学に関する専門知識や研究技術を身につけた学生のうち、法学研究科公法学専攻に入学した後も主体的に専門知識を深め、研究活動を行おうとする明確な目的意識と熱意を持った入学者を求めます。また、入学希望者に対して駒澤大学大学院および法学研究科公法学専攻の教育の理念を理解した上で出願することを望む。

受験生を適正かつ公正に選抜するため、多面的・総合的な視点による多様な入学者選抜を行う。

近年の修士論文題目 (抜粋)

- 日中韓投資協定に関する研究
— 保護の内実と紛争解決手続の到達点と新たな課題 —
- 環境権の憲法的研究 — 各国憲法との比較を通じて —
- 刑法36条1項における『やむを得ずにした行為』の意義
— 防衛行為の相当性判断基準の解明 —
- 国際人権法から見た中国の刑事訴訟法の現状と課題
— 捜査段階における法整備の展開を中心に —
- 予防接種被害の救済と法律問題 — 予防接種行政の変遷と改革 —

取得可能な資格・免許

中学校・高等学校教諭専修免許

中学校・高等学校教諭1種免許状をすでに取得している者または所要資格を有する者が、修士課程において所定の単位を修得し、免許状の授与申請を行うことにより、中学校・高等学校教諭専修免許状を取得することができます。

中学校教諭専修免許状	高等学校教諭専修免許状
社会	公民

教員一覧

※各教員の担当課程・次年度指導学生の募集有無は、指導教員一覧をご確認ください。



指導教員一覧

駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/catalog.html>
 ホーム>入試情報>資料請求・過去問題>
 デジタルパンフレット KomaShelf
 ※「大学院」フォルダをご参照ください。

- … 専門分野
- … 研究内容
- … 研究キーワード

■ 上田 理恵子 教授

- 西洋法制史
- 司法制度史
- #法専門職

■ 王志安 教授

- 国際法
- 国家・政府承認
- #国家管轄権

■ 奥 忠憲 准教授

- 憲法
- フランス法
- #公務員法

■ 高田 実宗 准教授

- 行政法
- 行政法
- #行政法

■ 高橋 洋城 教授

- 法哲学

■ 富樫 景子 講師

- 刑法
- 刑事責任能力
- #責任能力

■ 原口 伸夫 教授

- 刑法
- 未遂犯
- #刑法の解釈論
- #犯罪の発展段階と揭示的介入のあり方

■ 原田 啓一郎 教授

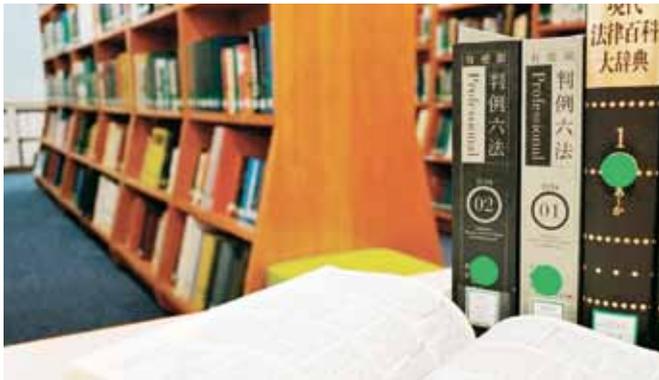
- 社会保障法
- 医療・介護保障法の基礎理論
- #医療・介護保障法 #社会福祉法

■ 平川 英子 教授

- 税法
- 資産課税／租税手続
- #相続税法 #国税通則法

■ 三宅 雄彦 教授

- 憲法
- 憲法学方法論／憲法学説史
- #ドイツ憲法 #婚姻／家族制度



法学研究科

私法学専攻

Private Law Major



法学研究科 私法学専攻

駒澤大学

<https://www.komazawa-u.ac.jp/>

ホーム>学部・大学院>大学院紹介>

法学研究科>法学研究科 私法学専攻

私法学専攻においては、現代社会の求める現実的な課題に対処し、問題解決のための方策を立てることができるような法律学の研究者および専門的職業人の養成に主眼を置き、幅広い視野と豊かな応用力を培うことによって、「行学一如」の達成をめざしています。

修士課程においては、広い視野に立ち、かつまた精深な学識を身に付け、専攻分野における研究能力または高度の専門性を有する職業に必要な高い能力を養うことが教育の目的とされており、博士後期課程においては、法律学に関する専攻分野について自立的な研究活動が可能な、あるいはその他のより高度に専門的な業務に従事するのに必要な、高いレベルの研究能力、および基礎となる豊かな学識を養うことが、その目的として設定されています。

そのため、本専攻では多彩な講義科目を用意すると同時に、高度の研究指導（演習）を重視したカリキュラムを採用しています。具体的には、契約法や物権法、不法行為法、家族法からなる民法、会社法、手形・小切手法、保険法からなる商法、民事訴訟法、労働法、知的財産法等の授業科目が設けられています。

また入学時に、各々の研究科目・研究テーマの選定に合わせて、修士論文作成等の指導を受ける教員が決定され、主としてマンツーマン方式により、きめ細かな指導が行われています。現在にいたるまでに専任教員や非常勤講師等の研究者あるいは税理士等の専門的職業人を多く輩出しています。

幅広い入試制度

自分にあった試験方法を選択できます

- 一般入試
- 外国人留学生入試
- 社会人特別入試



豊富な専門分野

- 民法
- 商法
- 労働法
- 民事訴訟法
- 民事執行・保全法
- 知的財産法



博士後期課程に
進学し、
研究者の道へ

各分野で活躍できる
人材の育成

修了後の進路

- 税理士
- 司法書士
- 行政書士
- 公務員
- 高校教員

入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

修士課程

法学研究科私法学専攻修士課程は、私法学に関する学士課程レベルの基礎的知識や、実務経験などを踏まえ、私法学に対する強い興味関心を持った学生・社会人のうち、法学研究科私法学専攻に入学した後も主体的に専門知識を深め、研究活動を行おうとする明確な目的意識と熱意を持った入学者を求める。駒澤大学大学院および法学研究科私法学専攻の教育の理念を理解した上で出願することを望む。受験生を適正かつ公正に選抜するため、多面的・総合的な視点による多様な入学者選抜を行う。

博士後期課程

法学研究科私法学専攻博士後期課程は、私法学に関する専門知識や研究技術を身につけた学生のうち、法学研究科私法学専攻に入学した後も主体的に専門知識を深め、研究活動を行おうとする明確な目的意識と熱意を持った入学者を求める。また、入学希望者に対して駒澤大学大学院および法学研究科私法学専攻の教育の理念を理解した上で出願することを望む。

受験生を適正かつ公正に選抜するため、多面的・総合的な視点による多様な入学者選抜を行う。

近年の修士論文題目（抜粋）

- 夫婦の氏の現状と選択的夫婦別氏制度
- 年次有給休暇の長期利用の現実と必要性
— 長期休暇における解釈論の限界と政策的課題 —
- 離婚に伴う財産分与における民法・税法の接点
- 法人格否認の法理の租税法への適用とその課題
- 企業再編における会社分割制度の生成と展開 — 会社分割と税制の連携 —

取得可能な資格・免許

中学校・高等学校教諭専修免許

中学校・高等学校教諭1種免許状をすでに取得している者または所要資格を有する者が、修士課程において所定の単位を修得し、免許状の授与申請を行うことにより、中学校・高等学校教諭専修免許状を取得することができます。

中学校教諭専修免許状	高等学校教諭専修免許状
社会	公民

教員一覧

※各教員の担当課程・次年度指導学生の募集有無は、指導教員一覧をご確認ください。



指導教員一覧

駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/catalog.html>
 ホーム>入試情報>資料請求・過去問題>
 デジタルパンフレット KomaShelf
 ※「大学院」フォルダをご参照ください。

- … 専門分野
- … 研究内容
- … 研究キーワード

■ 井上 健一 教授

- 商法／ビジネス法学／基礎法学
- 会社法／保険法／法と経済学／法とアート
- #コーポレートファイナンス #ゲーム理論

■ 岡田 好弘 准教授

- 民事執行法
- 強制執行
- #差し押え

■ 熊谷 芝青 教授

- 民法
- 法律行為
- #私法上の効力

■ 小嶋 崇弘 准教授

- 知的財産法
- 商標法／不正競争防止法／著作権法
- #需要者の混同 #著作権の制限

■ 坂本 達也 教授

- 商法／会社法
- 会社法全般
- #株式会社 #取締役 #株主 #株主総会 #株式

■ 篠原 信貴 教授

- 労働法
- 労働契約
- #雇止め #労働条件変更

■ 竹中 智香 教授

- 民法(家族法)

■ 中田 英幸 准教授

- 民法
- 財産／特に責任財産
- #責任財産の帰属

■ 中濱 義章 准教授

- 商法
- 支払決済
- #私法的諸問題

■ 福田 誠治 教授

- 民法
- 保証

■ 間瀬 清史 教授

- 民事訴訟法
- 第三者の訴訟参加
- #訴訟参加

■ 三浦 康平 准教授

- 商法／金融商品取引法
- 現代企業と商事法
- #組合・会社の解散 #証券規制

■ 向田 正巳 准教授

- 民法
- 不法行為法／契約法
- #民法 #安全配慮義務 #民法と労働法 #不法行為法 #契約法



経営学研究科

経営学専攻

Business Administration Major

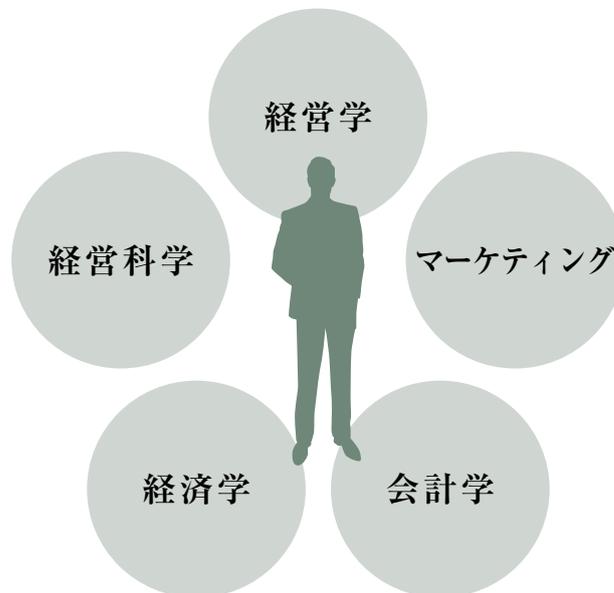


経営学研究科 経営学専攻
駒澤大学
https://www.komazawa-u.ac.jp/
ホーム>学部・大学院>大学院紹介>
経営学研究科>経営学研究科 経営学専攻

経営学研究科は、修士課程・博士後期課程を設置して以来、経営学教育の分野において、以下のような教育目的を掲げ教育研究を推し進めてきました。

- ① 学術研究の推進とともに、国際的貢献の成果を挙げる
- ② 高度な研究者・専門家を養成すること
- ③ 高度な専門知識・能力を有する専門的職業人（公認会計士や税理士等）を養成すること
- ④ 国際的・社会的貢献の一環として海外からの留学生や社会人の受け入れを推進し、その教育の実を上げて学位授与に結び付けること

本研究科の修士課程の開講科目は、経営学、マーケティング、会計学、経済学、経営科学の5つの分野から成り立っています。また、専門研究において要求される外国語の学力向上に資するために、複数の外国文献研究の科目も設けられています。博士後期課程では、経営学と会計学を中核として多様な研究指導科目が開講されています。



入学者受け入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

修士課程

経営学研究科修士課程では、専門分野に関する学士課程レベルの基礎的知識や実務経験などを踏まえ、次のような能力・資質・意欲を持った学生・社会人を積極的に受け入れる。

1. 経営学、マーケティング、会計学、経済学、経営科学のいずれかの専門分野において高度な専門的知識を有する者
2. 外国語で書かれた経営学に関する文献に対して、専門用語についての語彙力を備えた十分な読解力を有する者
3. 経営学のみならず、現実の企業経営の進化・発展に貢献しようとする意欲を有する者
4. 入学した後も主体的に専門知識を深め、研究活動を行う明確な目的意識と熱意を持った者

こうした理解を持った受験生を適正かつ公正に選抜するため、多面的・総合的な視点による多様な入学者選抜を行う。

博士後期課程

経営学研究科博士課程では、「修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）」に掲げた目標を実現するために、次のような能力・資質・意欲を持った学生・社会人を積極的に受け入れる。

1. 経営学、マーケティング、会計学、経済学、経営科学のいずれかの専門分野において高度な専門的知識を有する者
2. 外国語で書かれた経営学に関する専門的な内容の文献に対して十分な読解力を有する者
3. 経営学のみならず、現実の企業経営の進化・発展に貢献しようとする意欲を有する者
4. 入学した後も主体的に専門知識を深め、研究活動を行う明確な目的意識と熱意を持った者

こうした理解を持った受験生を適正かつ公正に選抜するため、多面的・総合的な視点による多様な入学者選抜を行う。

近年の修士論文題目 (抜粋)

- 租税法上の実質課税の原則の検討
- 顕示的消費に関する日中消費者の比較考察
- 制約条件の理念に基づくサプライチェーンマネジメントに関する研究
- ポストM & Aの組織統合分析 — ハイアールグループの例として —
- コ・ブランディングが消費者の心理に及ぼす影響

取得可能な資格・免許

中学校・高等学校教諭専修免許

中学校・高等学校教諭1種免許状をすでに取得している者または所要資格を有する者が、修士課程において所定の単位を修得し、免許状の授与申請を行うことにより、中学校・高等学校教諭専修免許状を取得することができます。

中学校教諭専修免許状	高等学校教諭専修免許状
—	商業

教員一覧

※各教員の担当課程・次年度指導学生の募集有無は、指導教員一覧をご確認ください。



指導教員一覧

駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/catalog.html>
 ホーム>入試情報>資料請求・過去問題>
 デジタルパンフレット KomaShelf
 ※「大学院」フォルダをご参照ください。

- ... 専門分野
- ... 研究内容
- ... 研究キーワード

■ 青木 茂樹 教授
 流通システム論
 流通とサステナビリティ

■ 飯田 哲夫 教授
 経営数学
 経営科学の数理的手法／数理最適化／応用確率モデル

■ 大田 康博 教授
 中小企業論
 日本の中小企業および産地の事例研究
 #テキストスタイル #産地

■ 小沢 利久 教授
 経営科学
 確率モデルと意思決定
 #確率モデルを応用したシステムの評価・分析 #待ち行列理論 #応用確率論

■ 小野瀬 拓 教授
 ベンチャー企業論
 アントレプレナーシップ
 #アントレプレナーシップ #スタートアップ #ファミリービジネス

■ 鹿嶋 秀晃 教授
 経営労務論
 目標管理

■ 兼村 栄哲 教授
 マーケティング論
 企業間関係
 #経済学的分析 #取引費用 #サービス

■ 河合 由佳理 教授
 国際会計論
 国際財務報告基準
 #業績報告

■ 菅野 佐織 教授
 消費者行動論
 ブランド・マネジメント

■ 岸田 隆行 教授
 原価計算論
 管理会計

■ 桑原 正行 教授
 財務会計論
 簿記会計史／財務諸表分析

■ 小本 恵照 教授
 現代企業論
 フランチャイズ・システム
 #企業家活動

■ 齋藤 都美 教授
 産業組織論
 実証ミクロ経済学
 #実証産業組織論 #リスクと保険 #公共施設

■ 猿山 義広 教授
 管理会計論

■ 武谷 慧悟 准教授
 サービス経営論
 サービス・リカバリー
 #苦情

■ 田中 智徳 准教授
 会計監査論
 財務諸表監査と不正
 #公認会計士監査 #企業不正 #不正のトライアングル

■ 塚原 慎 准教授
 企業分析論
 財務会計情報を用いた実証研究
 #財務会計 #資本の性質を有する金融商品 #経営者の心理的特性と企業行動

■ 豊田 太郎 教授
 経営史
 アメリカ経済史／アメリカ経営史
 #ビッグビジネス #巨大企業

■ 長 國強 教授
 統計学

■ 中川 淳平 教授
 経営学史
 企業の制度進化論

■ 中野 香織 教授
 マーケティング・コミュニケーション論
 マーケティング・コミュニケーション
 #広告 #メディア

■ 中村 一成 教授
 日本経済史
 近現代日本社会経済史

■ 中村 公一 教授
 経営戦略論
 組織間関係／M&Aのマネジメント

■ 日野 健太 教授
 経営組織論
 組織論／組織行動／リーダーシップ
 #制度 #文化 #認知 #定量研究

■ 福田 慎 教授
 金融論

■ 藤原 篤志 教授
 生産管理論
 日本の生産システムの海外移転の下での管理・労働
 #日本の経営 #日本の品質管理 #トヨタ生産システム

■ 村山 元理 教授
 企業と社会
 企業と社会／経営倫理／精神性とビジネス

■ 柳 綾子 准教授
 租税法／税務会計
 所得税制／企業再生税制
 #所得税 #法人税 #起業再生

■ 山藤 竜太郎 教授
 日本経営史
 日本企業の海外進出の歴史的分析
 #仲介機能 #組織間関係

■ 山邑 紘史 准教授
 経済政策
 社会的選択理論／メカニズムデザイン／実験経済学

■ 若山 大樹 教授
 マーケティング・サイエンス
 価格知覚

■ 渡辺 伊津子 教授
 経営管理論
 自己変革／組織変革



Message



経営学専攻
 修士課程2022年3月修了
陳 超

指導教員：
 若山 大樹 教授

大学院は自分の強みを見つけ、形にしていく場所

消費者行動の分析に興味があり、大学院へ進学。在学中は、主にマーケティング論に関する学びを深め、日本と中国におけるキャッシュレスの発展段階から消費者行動を考察しました。研究を通し、必要な情報を収集する力を身につけられただけでなく、課題解決の際は今までになかった視点や考え方で考察できるようになったのは新しい発見です。大学院で得た知識を自分の強みとし、マーケティング関連の仕事で力を発揮していきたいです。

医療健康科学研究科

診療放射線学専攻

Radiological Science Major



医療健康科学研究科 診療放射線学専攻
駒澤大学
https://www.komazawa-u.ac.jp/
ホーム>学部・大学院>大学院紹介>
医療健康科学研究科>
医療健康科学研究科 診療放射線学専攻

診療放射線学専攻の教育理念と目的は、診療放射線学に関する高度な研究能力を有し、かつ医学的情報に基づく適正な医療画像処理能力や画像検査遂行能力、さらに放射線機器の線束管理・放射線管理・治療線量管理能力を備えた専門家を養成することです。

修士課程と博士後期課程には共に、診療画像学分野と医用計測学分野の科目群が開設されています。また、修士課程には、医学物理士養成コースがあり、このコースの履修科目の単位を取得すれば、医学物理士資格のポイントが加味され、資格取得の要件である医学物理の実務経験年数が1年短縮されます。

診療画像学分野では、画像処理による小病変検出率の向上を目標とする医用画像情報学分野の科目と、医学的知識及び疾病による異常所見の認識能力の向上と、機能的かつ有効的な検査遂行を目標とする診療画像技術学分野の科目がバランス良く設けられています。

さらに、医用計測学分野では放射線計測学、放射線治療技術学や、放射線物性化学分野の科目が設けられ、放射線治療分野において必要となる放射線計測技術や得られたデータの処理や解釈法などが修得できます。

これらの教育課程により、修士課程においては、診療放射線技師の指導者、医学物理士、また医療関連企業の画像処理や装置に関する技術者として活躍できる人材の養成を目指しています。

博士後期課程では、放射線医療分野において問題意識を有する自立した研究者ならびに教育者、あるいは医療現場や医療関連企業に必要とされている研究や教育における指導者の養成を目指しています。

研究・実習施設の充実

主要実験装置としてCT装置やMRI装置、CRシステム、放射線治療装置、治療計画装置（11台）などを設置し、これらを学部と共用で使用しています。



バーチャル放射線治療体験システム



放射線治療装置制御システム



放射線治療装置



放射線治療装置制御室

入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

修士課程

高度に発展する医療に対応するためには、最新の知識と技術のみならず、医療環境を取り巻く社会的状況に対する知識と高い人間性を備える必要がある。本修士課程は、このような状況に対応でき得るように診療放射線技師の資質をより発展させると共に、保健衛生、医療等の分野、理工学分野の出身者で放射線技術科学分野の学修に強い関心と意欲をもつ者に対し、この分野の専門性を付与することを目的としている。そのため、医療技術および自然科学領域についての十分な基礎学力を有し、医療技術科学への貢献・寄与に強い熱意をもち、日本国内にとどまらず海外も含めたこの分野の先進的な研究に対する学修意欲及び研究意欲の高い学生を適正かつ公正に選抜するため、多面的、総合的な視点による入学者選抜を行う。

博士後期課程

医療健康科学研究科博士後期課程では、単なる技術や知識の教授に終わらず、医療環境を取り巻く社会的状況に対応できる高度な知識と高い人間性に裏打ちされた秀でた研究能力を有する自立した研究者の育成を目指している。そのため、医療技術及びその基礎となる自然科学領域における十分な研究能力と基礎学力を有し、医療技術科学への貢献・寄与に強い熱意をもち、日本国内にとどまらず海外も含めたこの分野の先進的な研究に対する学修意欲及び向上意欲の高い学生を適正かつ公正に選抜するため、多面的、総合的な視点による入学者選抜を行う。

近年の修士論文題目（抜粋）

- 2方向から推定される乳がん腫瘍位置の特定用ファントムの開発
- Tailor 干渉計を用いた空間及び濃度分解能評価
- 電子線計測における microDiamond 検出器の有用性
- ファントム散乱係数における等価円形照射野への変換法のエネルギー及び深さ依存について
- 高エネルギー光子線における線量勾配の特性

教員一覧

※各教員の担当課程・次年度指導学生の募集有無は、指導教員一覧をご確認ください。



指導教員一覧

駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/catalog.html>
 ホーム>入試情報>資料請求・過去問題>
 デジタルパンフレット KomaShelf
 ※「大学院」フォルダをご参照ください。

- … 専門分野
- … 研究内容
- … 研究キーワード

■ 新井 知大 准教授

- 放射線防護／原子力災害医療／リスクコミュニケーション

■ 井上 優介 教授

- 画像診断学／放射線安全

■ 岡田 朋子 教授

- 生体機能関連化学
- ペプチド
- #分子間相互作用(親和性)

■ 金子 順一 教授

- 電子工学

■ 近藤 啓介 教授

- 画像処理／画像解析／画像評価技術／画像評価用ファントム開発
- 医療画像に対する画像処理や解析に関する研究／教育や解析を目的とした新たな医療用ファントムの研究
- #画像処理 #画像解析 #ファントム

■ 志村 一男 教授

- 2D・3D医用画像処理／コンピュータ診断支援(CAD)
- 医用画像評価

■ 遠山 尚紀 教授

- 医学物理学
- 放射線治療／治療計画／線量計測／品質管理

■ 中島 祐二郎 准教授

- 医学物理学
- 放射線治療／機能画像／人工知能／Radiomics

■ 名古 安伸 教授

- 放射線技術学／放射線治療技術学

■ 原田 和正 教授

- 化学

■ 平木 仁史 准教授

- 核医学／放射線管理／医療安全

■ 藤田 幸男 准教授

- 医学物理学(放射線治療物理学)
- 放射線科学

■ 馬込 大貴 准教授

- 医学物理／画像解析学

■ 松岡 勇二郎 教授

- 画像診断学

■ 村田 渉 講師

- 磁気共鳴画像法／画像解析／放射線教育教材
- 磁気共鳴画像法／画像解析／放射線教育教材／教育効果評価

■ 三澤 雅樹 客員教授

- 生体医学工
- 光を使った簡便なバイタル情報取得方法の開発／放射線の人体影響評価
- #バイタル情報収集 #放射線治療 #放射線診断

■ 森口 央基 教授

- MRI高速撮像法／画像再構成

■ 渡邊 雄一 准教授

- 診療放射線学／放射線治療技術学



Message



診療放射線学専攻
 博士後期課程2024年3月修了

安居 虹希

指導教員：
 藤田 幸男 准教授

充実の実験環境によって、憧れの医学物理士へ

大学3年次の頃から医学物理士に憧れ、診療放射線学専攻「医学物理士養成コース」へ。先生方は専門性が高く、些細なことでも分かりやすく教えていただき、2018年に大学院に導入された「放射線治療装置TrueBeam」は、当時、他の大学にはなく、実験環境の充実さを実感したことを覚えています。現在、医学物理士として高精度放射線治療の治療計画などに携わり、患者さんに投与する線量を計測する際に大学院での研究が役に立っています。

グローバル・メディア研究科

グローバル・メディア専攻

Global Media Major



グローバル・メディア研究科 グローバル・メディア専攻
 駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/>
 ホーム>学部・大学院>大学院紹介>
 グローバル・メディア研究科>
 グローバル・メディア研究科 グローバル・メディア専攻

本研究科では、グローバルに発展するメディアの最新動向に関する幅広い知識と実践的な語学力を有する専門的な人材の育成を目指しています。2022年度より、学際的な研究プロジェクトを完遂するのに必要な独自のカリキュラムとして、「プロジェクト指導制」を開始しました。

修士課程の開講科目は、メディアに関わる幅広い分野を網羅する講義科目と、指導教員と副指導教員の専門分野を横断的に履修できる演習科目が用意されています。講義科目には、各専門分野に関する科目だけでなく、「リサーチイングリッシュ」、「リサーチジャパニーズ」などでライティングやプレゼンテーションに必要な語学力を磨くための授業も用意されています。演習科目では、複数の指導教員から自身の研究分野に関するアプローチについて指導を受けることができ、専門性の高い研究にも、学際性の高い研究にも対応できるようになっています。

博士後期課程でも、理論と実践両面の能力を涵養するためのカリキュラムを編成しており、修士課程からのプロジェクトを伸展させることもできます。様々な専門分野の教員から得られる指導は、新たな研究テーマの創出や論文執筆に必ずや役に立つものであるでしょう。

社会人の入学者も増えており、仕事と研究の両立ができるよう、夜間・土曜日にも授業を開講しています。設備の面では、共同作業用のワークショップルーム、コンテンツスタジオなどを設けています。

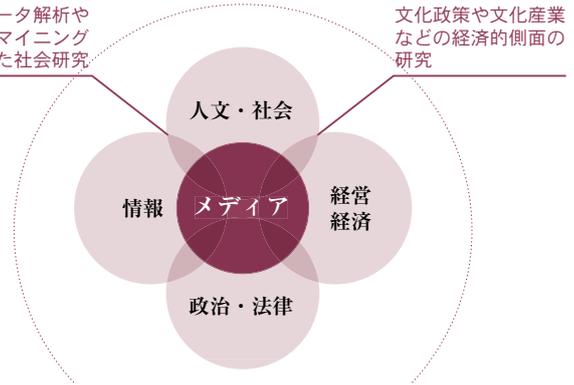
■幅広い専門性と学際性を意識したカリキュラム

[実践例]

ビックデータ解析や
テキストマイニング
等を用いた社会研究

[実践例]

文化政策や文化産業
などの経済的側面の
研究



学術的・専門的アプローチ

入学者受け入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

修士課程

グローバル・メディア研究科修士課程は、学際的なアプローチで幅広くメディアとコンテンツの本質を理解するために必要な基礎的教養を備え、グローバル社会へ貢献するという明確な目的意識と熱意を持って学習し研究活動を行うとする意欲的な入学者を求める。

また、入学希望者に対しては、広い視野と精深な学識を授けて各人の様々な能力を伸ばし、その成果を社会に発信できる先導者を育成するという駒澤大学大学院全体の教育理念、ならびに、グローバル・メディアに関する学際領域における人文・社会科学系または工学系専門知識を深めた人材を養成するという研究科修士課程の目的の理解の上に立って出願することを期待する。

本研究科では、上記の目的を理解し、また多様な経験および文化的背景を持つ受験生を適正かつ公正に選抜するため、複数の入学者選抜を実施し、多面的・総合的な視点によって審査を行う。

博士後期課程

グローバル・メディア研究科博士後期課程は、学際的なアプローチで幅広くメディアとコンテンツの本質を理解するための専門的知識を身につけ、グローバル社会へ貢献するという目的意識のもと、独自の研究を主体的に行う意欲を持つ入学者を求める。

また、入学希望者に対しては、広い視野と精深な学識を授けて各人の様々な能力を伸ばし、その成果を社会に発信できる先導者を育成するという駒澤大学大学院全体の教育理念、ならびに、グローバル・メディアに関する学際領域における人文・社会科学系または工学系専門知識を深めた人材を養成するという研究科修士課程の目的の理解の上に立って出願することを期待する。

本研究科では、上記の目的を理解し、また多様な経験および文化的背景を持つ受験生を適正かつ公正に選抜するため、複数の入学者選抜を実施し、多面的・総合的な視点によって審査を行う。

近年の修士論文題目 (抜粋)

- キャラクター変更による発話表現の拡張・音声合成技術を活かした対話支援
- 微分音コードが演奏可能なXR弦楽器によるアンサンブルシステムの構築と評価
- 日本の海外へのニュース発信の現状について
- 中国におけるVTuber産業の構造とアイデンティティ問題
- ダークツーリズムとレッドツーリズムの狭間
- How Does the Modality of Language Learning Impact Student Performance and Satisfaction?

単位互換協定校

茨城大学 / 大妻女子大学 / 埼玉大学 / 千葉大学 / 中央大学 / 常盤大学 / 都留文科大学 / 成蹊大学 / 専修大学 / 東洋大学 / 日本女子大学 / 法政大学 / 武蔵大学 / 立教大学 / 流通経済大学 / 創価大学 / 立正大学 / 明治学院大学 / 明治大学 / 大正大学 / 日本大学

教員一覧

※各教員の担当課程・次年度指導学生の募集有無は、指導教員一覧をご確認ください。



指導教員一覧

駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/catalog.html>
 ホーム>入試情報>資料請求・過去問題>
 デジタルパンフレット KomaShelf
 ※「大学院」フォルダをご参照ください。

- ... 専門分野
- ... 研究内容
- ... 研究キーワード

■ 青柳 西蔵 講師

- ヒューマンインタフェース
- XRを用いた場所の同一性の研究／環境に配慮した行動変容の研究
- #仮想現実 #拡張現実 #場所 #行動変容 #環境配慮行動 #モバイル端末

■ アシュウェル, ティム 教授

- 応用言語学／外国語教育
- 文法指導
- #英語科教育法

■ 石川 憲洋 教授

- インターネット／モバイルコンピューティング／ユビキタスコンピューティング／IoT／スマートホーム
- ユビキタスコンピューティング／IoT／スマートホーム
- #スマートフォンからの家電制御

■ 梅田 道生 教授

- 選挙制度／投票行動論／日本政治／政治意識／計量政治学
- 投票行動
- #選挙制度

■ 各務 洋子 教授

- グローバル経営論
- 交渉学

■ 絹川 真哉 教授

- 産業組織論／応用ミクロ経済学／計量経済学
- 著作権／イノベーション

■ 高 媛 教授

- 観光社会学／歴史社会学
- 観光／東アジア／満洲
- #歴史

■ 芝崎 厚士 教授

- 国際関係論／国際文化論／国際関係思想／グローバル交流論

■ 杉森 建太郎 講師

- 英語教育／異文化コミュニケーション／日本語教育

■ テヅカ ヨシハル 教授

- 社会学メディア文化研究
- 政治社会的価値観の変容を促すメディア表現および実践(主に映画)

■ 西岡 洋子 教授

- メディア産業論／制度論／比較制度分析
- 通信／インターネット
- #コンテンツ産業

■ 朴 正洙 教授

- マーケティング・コミュニケーション

■ 服部 哲 教授

- メディアデザイン／メディア情報学／情報科学
- デジタル技術の進展を社会課題の解決に活用するための研究(情報と社会の双方から)
- #情報メディア #社会情報

■ 平井 辰典 准教授

- コンテンツ情報処理
- 音楽情報処理／創作支援技術
- #コンテンツ生成 #音楽創作支援 #機械学習 #XR

■ 星野 真 講師

- 開発経済学
- 所得分配

■ 松前 恵環 准教授

- 情報法／プライバシー／個人情報法
- プライバシー／個人情報保護法／情報法／メディア法
- #自己情報コントロール #情報技術とプライバシー

■ 山口 浩 教授

- 経営学
- メディア・コンテンツ・ビジネス
- #仮想経済

■ 吉田 尚史 教授

- 情報工学／データベースシステム／マルチメディアシステム
- データサイエンス／人工知能／データ工学



Message



グローバルメディア専攻
 博士後期課程2024年3月修了
BAI LU

師事している教員:
 高 媛 教授

院生としての時間を大切に、多分野の視点を養う

修士課程ではコロナ禍で予定していたフィールドワークが中止になったこともあり、自分の研究がまだまだ未完成であると感じ博士後期課程への進学を決めました。大学院には研究に必要な文献や映像資料も豊富にあり、他分野の論文の閲覧や講座を視聴する機会もあります。院生室では学年に関わらず自由に院生たちが交流しています。この環境で、時間を大切に、研究に励むことができました。

入学試験概要

Outline of Entrance Examinations

－ 2026年度 －



大学院入学試験要項

駒澤大学

<https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/catalog.html>

ホーム>入試情報>資料請求・過去問題>

デジタルパンフレット KomaShelf

※「大学院」フォルダをご参照ください。

入試日程

| 9月試験 |

ネット出願手続	2025年8月14日(木)～8月20日(水)
出願書類送付	2025年8月14日(木)～8月22日(金)
試験日	2025年9月27日(土)・28日(日) ※課程・専攻・入試区分により異なる
合格発表日	2025年10月9日(木)

| 2月試験 |

ネット出願手続	2026年1月5日(月)～1月9日(金)
出願書類送付	2026年1月5日(月)～1月14日(水)
試験日	2026年2月21日(土)・22日(日) ※課程・専攻・入試区分により異なる
合格発表日	2026年3月5日(木)

一般入学試験

【募集人員】

研究科	専攻	コース	修士課程	博士後期課程
			9月試験・2月試験 計	2月試験
仏教学	仏教学		20名	5名
人文科学	国文学		5名	2名
	英米文学		5名	2名
	地理学		5名	2名
	歴史学	日本史学 東洋史学 西洋史学 考古学	計15名	計6名
	社会学		5名	2名
心理学	心理学 臨床心理学		計10名	2名
		研究 税制・財務	計10名	2名
経済学	経済学		計10名	2名
商学	商学		15名	2名
法学	公法学		5名	2名
	私法学		5名	2名
経営学	経営学		10名	2名
医療健康科学	診療放射線学		14名	3名 (注1)
グローバル・メディア	グローバル・メディア		10名	3名 (注2)

(注1) 診療放射線学専攻の博士後期課程は、9月試験・2月試験とも実施します。

(注2) グローバル・メディア専攻の博士後期課程は9月試験・2月試験とも実施します。

※ 修士課程は9月試験・2月試験とも全ての専攻で実施します。

出願資格 以下のいずれかに該当する者

修士課程

1. 大学を卒業した者（早期卒業者を含む）又は令和8年3月31日までに卒業見込みの者（早期卒業見込み者を含む）
2. 大学に3年以上在学し、所定の単位を優秀な成績で修得したものと本大学院において認めた者（飛び入学制度）
3. 個別の出願資格審査において、出願資格が認定された者で、令和8年4月1日において22歳に達する者

博士後期課程

1. 修士の学位又は専門職学位を有する者あるいは令和8年3月31日までに取得見込みの者
2. 外国において、修士の学位又はこれに相当する学位を得た者あるいは令和8年3月31日までに取得見込みの者
3. 個別の出願資格審査において、出願資格が認定された者で、令和8年4月1日において24歳に達する者

※上記以外の出願資格については、『入学試験要項』を参照してください。

学内推薦制度

一部の専攻では、本学を卒業見込の者（一部既卒生含む）が、各専攻が定める推薦条件を満たす場合、一般入学試験の筆記試験が免除される「学内推薦制度」を実施しています。詳細は本学Webサイトをご確認のうえ、教務部5番窓口へお問い合わせください。



学内推薦制度

駒澤大学

<https://www.komazawa-u.ac.jp/>

ホーム>受験生・高校教員の方>大学院入試概要>学内推薦制度について

社会人特別入学試験

【募集人員】

研究科	専攻	コース	修士課程		博士後期課程	
			9月試験	2月試験	9月試験	2月試験
人文科学	英米文学		若干名	—	—	—
	地理学		若干名	若干名	—	—
	心理学	心理学	若干名	—	—	—
経済学	経済学	研究 キャリアアップ	若干名	若干名	—	若干名
商学	商学		若干名	若干名	—	若干名
法学	公法学		若干名	若干名	—	若干名
	私法学		若干名	若干名	—	若干名
経営学	経営学		若干名	若干名	—	—
グローバル・メディア	グローバル・メディア		若干名	若干名	若干名	若干名

出願資格 以下のいずれかに該当する者

修士課程

1. 大学卒業後、各専攻で定められた年数を入学時に経過する者
※各専攻の具体的な年数については、『入学試験要項』を参照してください。
2. 個別の出願資格審査において出願資格が認定された者で、令和8年4月1日において満25歳以上の者（経済学専攻を除く）

博士後期課程

1. 大学卒業後5年以上経過し、修士課程又は専門職学位課程を修了している者
2. 個別の出願資格審査において出願資格が認定された者で、令和8年4月1日において満27歳以上の者
※グローバル・メディア専攻については別に『入学試験要項』を参照してください。

外国人留学生入学試験

【募集人員】

研究科	専攻	コース	修士課程		博士後期課程	
			9月試験	2月試験	9月試験	2月試験
仏教学	仏教学		若干名	若干名	—	—
人文科学	社会学		若干名	若干名	—	若干名
	心理学	心理学	若干名	—	—	—
経済学	経済学	研究	若干名	若干名	—	若干名
商学	商学		若干名	若干名	—	—
法学	公法学		若干名	若干名	—	若干名
	私法学		若干名	若干名	—	若干名
経営学	経営学		若干名	若干名	—	—
グローバル・メディア	グローバル・メディア		若干名	若干名	若干名	若干名

出願資格 以下は出願資格の一例です。詳細は、入学試験要項を確認してください。

修士課程

1. 国内の大学を卒業した者又は令和8年3月31日までに取得見込みの者
2. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者

博士後期課程

1. 修士の学位又は専門職学位を有する者又は令和8年3月31日までに取得見込みの者
2. 外国において、修士の学位若しくは専門職学位、またはこれに相当する学位を得た者、あるいは令和8年3月31日までにこれらの学位を取得見込みの者

入学試験結果

Results of Entrance Examinations

修士課程

研究科	専攻	コース	定員	2023年度				2024年度				2025年度			
				9月		2月		9月		2月		9月		2月	
				志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者
仏教学	仏教学		20名	7	6	8	7	8	8	5	5	5	3	6	5
人文科学	国文学		5名	2	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
	英米文学		5名	5	4	1	1	2	2	0	0	3	3	1	0
	地理学		5名	4	4	4	4	3	3	4	1	2	2	0	0
	歴史学	日本史学	15名	2	1	0	0	5	4	1	1	6	5	4	3
		東洋史学		1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0
		西洋史学		2	2	1	1	2	2	1	1	2	2	1	0
		考古学		2	2	2	2	1	1	0	0	2	2	1	1
社会学		5名	3	3	10	2	4	2	19	2	15	2	23	3	
心理学	心理学	10名	3	1	2	1	5	2	1	1	1	0	3	0	
	臨床心理学		27	6	14	4	9	3	15	3	21	8	8	1	
経済学	経済学	研究	10名	5	3	8	1	4	2	5	0	2	1	8	2
		税制・財務		0	0	0	0	1	0	0	0	4	2	3	2
		キャリアアップ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
商学	商学		15名	17	6	39	6	36	3	38	6	9	3	20	5
法学	公法学		5名	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	私法学		5名	1	1	4	1	1	0	1	0	1	0	0	0
経営学	経営学		10名	8	2	16	1	9	0	21	3	11	0	23	3
医療健康科学	診療放射線学		14名	6	6	2	2	9	9	7	7	10	10	3	3
グローバル・メディア	グローバル・メディア		10名	8	4	19	2	13	8	11	3	6	2	15	5
計			134名	103	52	132	35	113	49	131	34	100	45	121	33

博士後期課程

注：再入学者を含む

研究科	専攻	コース	定員	2023年度		2024年度		2025年度	
				志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者
仏教学	仏教学		5名	3	3	6	4	7	5
人文科学	国文学		2名	0	0	0	0	0	0
	英米文学		2名	0	0	0	0	1	1
	地理学		2名	0	0	0	0	0	0
	歴史学	日本史学	6名	1	1	1	1	1	1
		東洋史学		0	0	0	0	0	0
		西洋史学		1	1	0	0	1	1
		考古学		0	0	0	0	1	0
社会学		2名	0	0	1	1	0	1	
心理学		2名	2	1	0	0	0	0	
経済学	経済学		2名	0	0	0	0	2	2
商学	商学		2名	0	0	0	0	4	2
法学	公法学		2名	1	0	0	0	1	0
	私法学		2名	0	0	1	0	0	0
経営学	経営学		2名	0	0	0	0	0	0
医療健康科学	診療放射線学		3名	2	2	4	4	5	5
グローバル・メディア	グローバル・メディア		3名	1	1	0	0	0	0
計			37名	11	9	13	10	23	18

入学手続金 (学費等納入金)

Expenses for Admission

修士課程・博士後期課程共通

参考：2025年度 (単位：円)

出身区分		本学卒業(修了)者(注4)		他大学卒業(修了)者		
		仏教学・人文科学・経済学・商学・法学・経営学・グローバル・メディア	医療健康科学	仏教学・人文科学・経済学・商学・法学・経営学・グローバル・メディア	医療健康科学	
1次手続	◇入学登録料(注3)	120,000	120,000	250,000	250,000	
	授業料	540,000	600,000	540,000	600,000	
2次手続 (学費等内訳)	施設設備資金	130,000	300,000	160,000(注5)	300,000	
	実験実習料	(注6)(注7)	150,000	(注6)(注7)	150,000	
	◇教育後援会入会金	—	—	5,000	5,000	
	教育後援会費	10,000	10,000	10,000	10,000	
	◇同窓会費	—	—	35,000	35,000	
2次手続金額	全額納入の場合	680,000	1,060,000	750,000	1,100,000	
	分割納入の場合	前期分	340,000	530,000	395,000	570,000
		後期分	340,000	530,000	355,000	530,000
合計	初年度(年額)	800,000	1,180,000	1,000,000	1,350,000	

- (注) 1. 表中の◇印は、入学時のみ徴収します。
 2. 授業料・施設設備資金・実験実習料・教育後援会費は、年額の2分の1に分割、前期分・後期分して納入することが可能です。
 3. 本学修士課程を修了し、継続して博士後期課程に入学する場合は、入学登録料を免除します。
 4. 本学卒業(修了)者扱いは、学校法人駒澤大学が設置する大学、大学院、短期大学及び短期大学専攻科卒業(修了)者(編入者を含む)を含みます。
 5. 他大学卒業(修了)者の施設設備資金(医療健康科学研究科を除く)は次年度以降、本学卒業(修了)者と同額(130,000円)となります。
 6. 人文科学研究科心理学専攻は、実験実習料として入学時から毎年60,000円を徴収します。
 7. グローバル・メディア研究科は、実験実習料として入学時から毎年24,000円を徴収します。
 8. 本学では入学時に新入生は同窓会に、その保証人には教育後援会に入会していただきます。(駒澤大学・駒澤短期大学卒業者を除く)
 9. 教育後援会入会金・同窓会費・教育後援会費は代理徴収となります。
 10. 入学登録料は入学手続完了後、入学金に充当されます。
 11. 大学院博士後期課程を在学延長する者の学費は、入学年度の授業料半額および施設設備資金半額となります。

【上記以外に所属専攻により別途必要な費用】

専攻	費用
国文学専攻	フィールドワークを伴う学問分野の場合は、調査実習費5～10万円程度を必要とする場合がある
地理学専攻	現地調査費用(金額は調査地や内容によって異なるが、毎年10万円程度)
歴史学専攻	現地調査・学会参加等5万円程度
心理学専攻	学外実習にかかる費用5～10万円程度
診療放射線学専攻	学外実習にかかる費用5～10万円程度

【本学の奨学金・各種補助制度】 修了までにかかる費用に対して、本学ではさまざまな奨学金、補助制度を用意しています。

奨学金・補助制度	内容
大学院授業料減免(対象:学内進学者)	特に優秀な学生に対し、授業料の半額～全額を減免します。
大学院奨学金	経済的理由により修学が困難ながら成業する向上心をもつ者に対し、学資の一部を給付します。
私費外国人留学生授業料減免	成績や経済状況に応じて、授業料の30%～40%を減免します。
ノート型パソコン購入補助	大学が指定するノートパソコンの購入時に、補助金を支給します。(入学時のみ)
各種奨学金	学習奨励型・経済支援型等、豊富な奨学金をご案内いたします。
ティーチング・アシスタント(TA)	大学院及び学部の授業科目担当教員の教育の補助業務を行うことにより、給与が支払われます。
国内・国外学会発表助成	学会発表に参加した際の、交通費・宿泊費・印刷費を補助します。(在学中国内外各1回のみ)
研究用複写補助	学修・研究用として利用するコピーに対し、大学がその費用の一部を補助します。

大学院授業料減免制度 (学内進学者向け)

駒澤大学大学院(法曹養成研究科を除く)受験者のうち、駒澤大学卒業生(飛び入学する者を含む)・駒澤大学大学院修了生の中から、特に優秀な学生に対し、学費等納入金のうち授業料を減免し、勉学を奨励することを目的とします。

【採用条件と減免率】 おもな採用条件と授業料減免率は、次のとおりです。

課程	採用種別	入学時(初年次)	
		採用条件	減免率
修士	第1種	卒業時の累計 GPA が 3.50以上の者	100%
	第2種	卒業時の累計 GPA が 3.00以上の者	50%
博士後期	第1種	修士課程での修得科目平均点が90点以上、かつ修士論文の平均点(主査1人・副査2人)が90点以上の者	100%
	第2種	修士課程での修得科目平均点が90点以上、又は修士論文の平均点(主査1人・副査2人)が90点以上の者	50%

【注意事項】

- 専攻ごとに採用者数の上限を設けています。
- 修士課程、博士後期課程共に、大学院入学以前の最終学年の成績に、不合格科目がある者は、対象外となります。
- 減免制度に採用された者が、2年次以降も継続して減免を受けるための成績に関する条件は、別に定めています。



よくある質問

- Q. 大学院入試の入学試験要項はどこで手に入りますか？
A. 本学Webサイトから請求することができます。



大学院入試概要
駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/>
ホーム>入試情報>大学院入試概要

- Q. 授業料減免制度(留学生・学内進学者)はいつごろ申請が必要ですか？
A. 留学生向けの授業料減免制度の募集は入学後に案内します。学内進学者向けの授業料減免制度は、入学試験に合格すると自動的にエントリーとなり、学内選考後、5月下旬ごろに採用者にのみ結果を通知します。

- Q. 志願する研究科・専攻とは異なった学部・専攻の出身でも受験は可能ですか？
A. 受験可能です。ただし、志願する専攻によっては、出身学部・専攻により提出書類が異なる場合がありますので、入学試験要項を確認してください。

- Q. 大学院に入る前の研究生制度はありますか？
A. 大学院入学を前提とした研究生制度はありません。

- Q. 授業科目の詳細を教えてください。
A. 本学ホームページからシラバス検索ができますので、以下のURLを参照してください。



シラバス(講義内容)
駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/>
ホーム>学生生活・就職>学部生>
履修・授業・試験・成績>履修>
シラバス(講義内容)

- Q. 聴講生・科目等履修生制度について教えてください。
A. 聴講生制度は、本学大学院で開講している授業科目を履修、聴講できる制度です(当面の間、受入中止)。科目等履修生制度は、上記に加え当該科目の試験に合格した場合は、単位が認定されます。それぞれの詳細については、本学Webサイトから確認してください。



【大学院】科目等履修制度・聴講制度のご案内
駒澤大学
<https://www.komazawa-u.ac.jp/>
ホーム>社会連携・生涯学習>社会連携について>
学びを深める>科目等履修・聴講>
【大学院】科目等履修制度・聴講制度のご案内



Frequently Asked Questions

Q. 大学院説明会等、進学に関して直接相談できる機会はありますか？

A. 年に2回（6月・11月予定）大学院進学相談会を開催しており、本学大学院の概要、入試についてのご案内だけでなく、教員や現役の大学院生との個別相談等を実施しています。大学院進学相談会の詳細については、本学Webサイトから確認してください。



大学院進学をお考えの方へ

駒澤大学

<https://www.komazawa-u.ac.jp/>

ホーム > 学部・大学院 > 大学院紹介 >

大学院進学をお考えの方へ

Q. 指導を希望する教員に連絡をとることはできますか？

A. 原則、教員の連絡先等は公開しておりません。ただし、事務局を介して取次ぎ可能な場合もございますので、希望する教員が学生募集を行うかどうかを含め、詳しくは指導教員一覧をご確認ください。



指導教員一覧

駒澤大学

<https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/catalog.html>

ホーム > 入試情報 > 資料請求・過去問題 >

デジタルパンフレット KomaShelf

※「大学院」フォルダをご参照ください。

Q. 外国の4年制でない大学を卒業しましたが、大学院への出願資格はありますか？

A. 例えば、中国の専科大学等を卒業しただけでは、出願資格はありません。その他の学歴や職歴、研究業績がある場合は、「個別の出願資格審査」を申請いただき、出願資格が認められた場合は、出願できます。詳細は、入学試験要項を確認してください。また、「個別の出願資格審査」の受付期間は、出願受付期間よりも前に設定されていますので、早めに手続きを行えるようにしてください。

Q. 大学院入試の過去問題は公開されていますか？

A. 過去問題については、本学Webサイトよりお申込みください。昨年度分をお送りします。なお、受験者がいなかった科目については公開しない場合もあります。



大学院進学をお考えの方へ

駒澤大学

<https://www.komazawa-u.ac.jp/>

ホーム > 学部・大学院 > 大学院紹介 >

大学院進学をお考えの方へ



